



**ヤフー株式会社**

**2014年度 第3四半期**

**決算説明会**

**2015年2月4日**

# 目次

- P.6 四半期業績総括**
- P.21 事業の状況と取り組み**  
Yahoo! JAPANの利用状況  
広告事業  
コンシューマ事業  
決済金融 その他事業
- P.61 四半期業績 補足資料**

当社は2014年度第1四半期より国際会計基準(IFRS)を適用しています。(移行日:2013年4月1日)  
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

**本説明会および参考資料の内容には、  
将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、  
実際の業績は様々な要素により、これら見通しと  
大きく異なる結果となりうることをご了承ください。  
会社の業績に影響を与えうる事項の詳細な記載は  
「平成27年3月期 第3四半期決算短信」の  
「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。  
ただし、業績に影響を与えうる要素は  
「事業等のリスク」に記載されている事項に  
限定されるものではないことをご留意ください。  
本資料・データの無断転用はご遠慮ください。**

# 2014年度第3四半期 決算サマリー

- **売上高 1,075億円**  
(前年同四半期比 4.7%増加)  
**営業利益 499億円** (同0.3%増加)
- **2014年度第4四半期見通し**  
**売上高 1,121 ~ 1,141億円**  
(前年同四半期比 4.1~6.0%増加)  
**営業利益 487 ~ 507億円** (同2.0~6.2%増加)
- **2014年度期末配当見通し**  
**4.58~4.63円** (前年度比3.4~4.5%増加)

# 2014年度第3四半期 決算サマリー

- **広告関連売上高 621億円**  
(前年同四半期比 5.4%増加)
  - ディスプレイ広告売上高成長率 19.2%
  - 検索連動型広告売上高成長率 -2.1%
  - スマートフォン広告売上高比率 34.2%
- **eコマース流通総額 3,244億円**  
(前年同四半期比 8.1%増加)
  - スマートフォン経由比率 35.4%

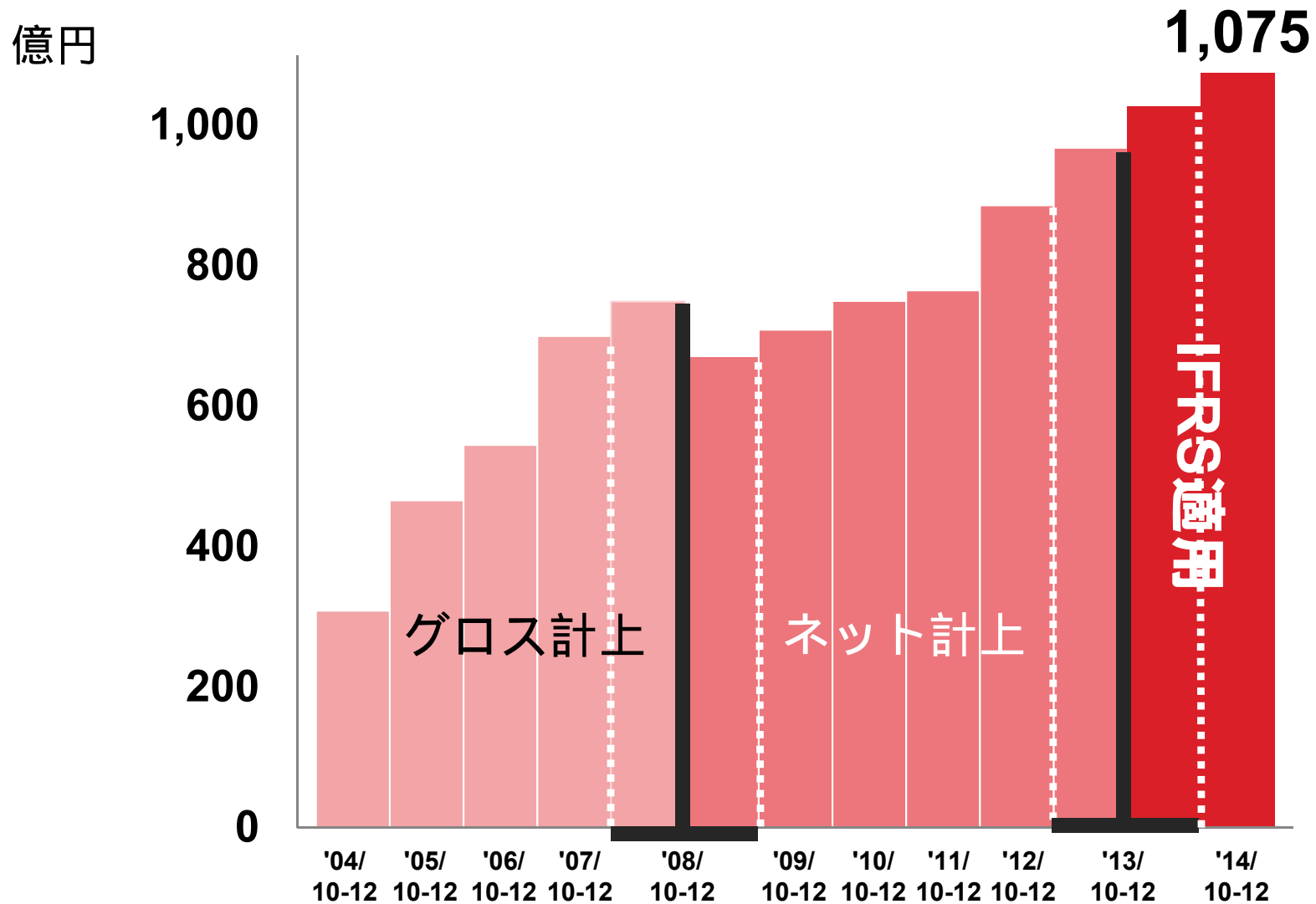
# 四半期業績総括

# 四半期業績総括

単位:億円

	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	前年 同四半期比	増減要因
<b>売上高</b>	<b>1,027</b>	<b>1,075</b>	<b>4.7%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告(YDN等)の売上高が増加</li> <li>・子会社売上高の増加</li> </ul>
<b>営業利益</b>	<b>498</b>	<b>499</b>	<b>0.3%</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告売上高の拡大に伴うTAC(Traffic Acquisition Cost)、情報提供料の増加</li> <li>・人員数の増加に伴う人件費の増加</li> <li>・セキュリティ強化およびビッグデータ関連の減価償却費の増加</li> </ul>
<b>税引前 四半期利益</b>	<b>501</b>	<b>508</b>	<b>1.4%</b>	-
<b>四半期利益</b> (親会社の所有者に帰属)	<b>314</b>	<b>334</b>	<b>6.5%</b>	-

# 四半期売上高推移



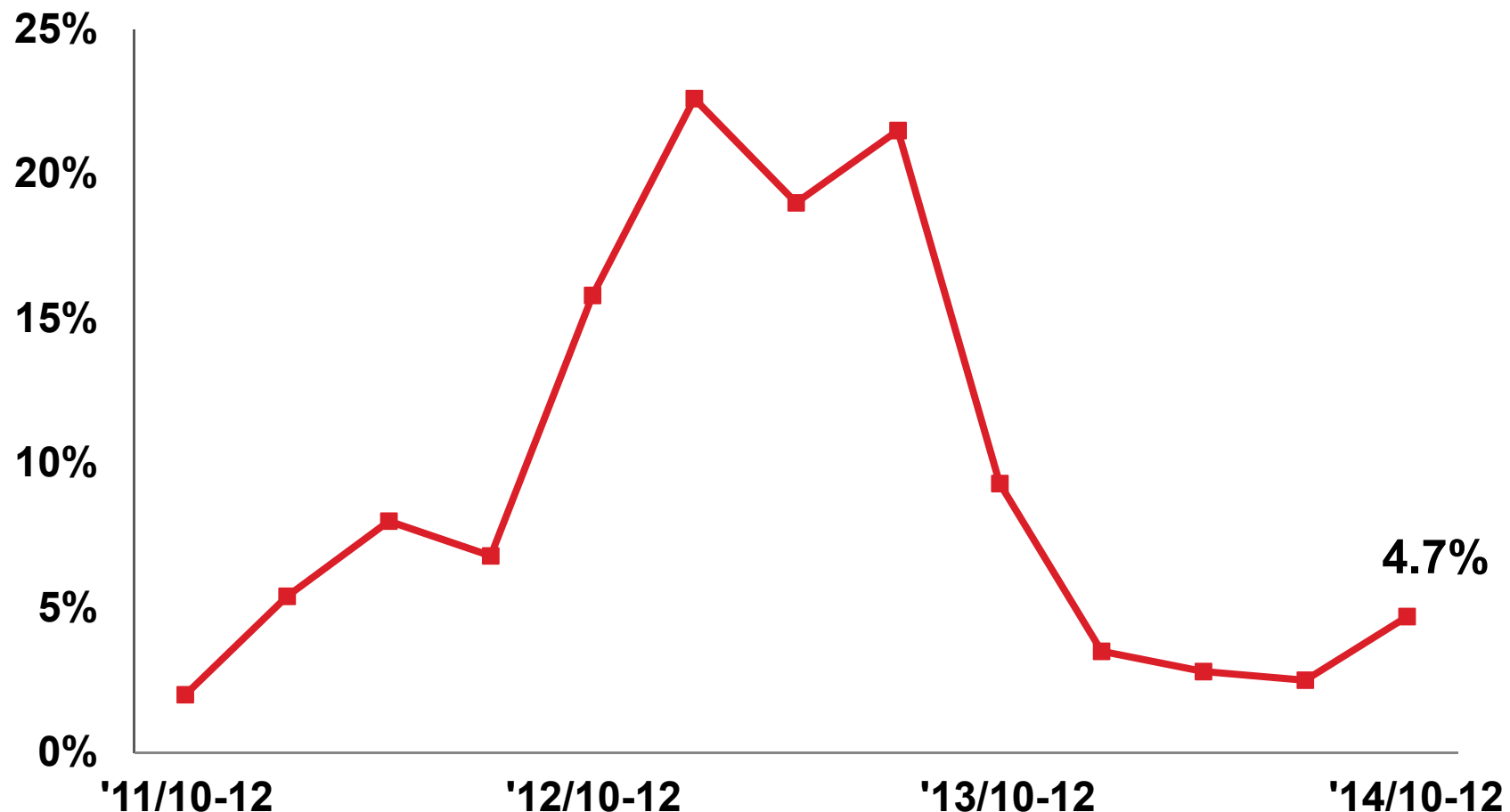
\* 2014年度よりIFRSを適用しています。

\* 2008年度から2013年度まで、売上原価および販管費の一部の科目を差し引いた売上高のネット表示を行っています。そのため、2008年10-12月期のグロス表示は参考値です。



# 四半期売上高 成長率推移( YOY )

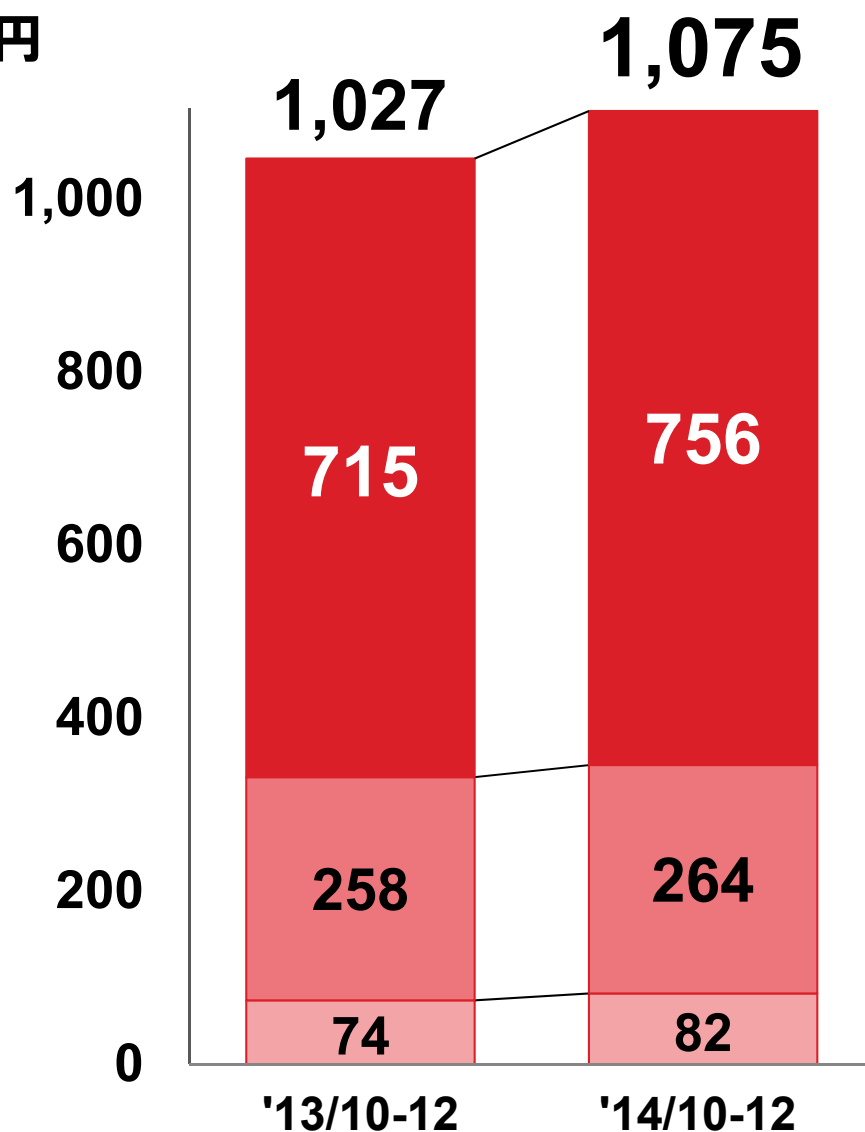
eコマース新戦略の影響が一巡し、  
売上高成長率が改善



2014年度よりIFRSを適用しています。2014年度以降の成長率はIFRSに準拠して算出しています。

# 四半期売上高構成

億円



合計 +47億円  
+4.7%

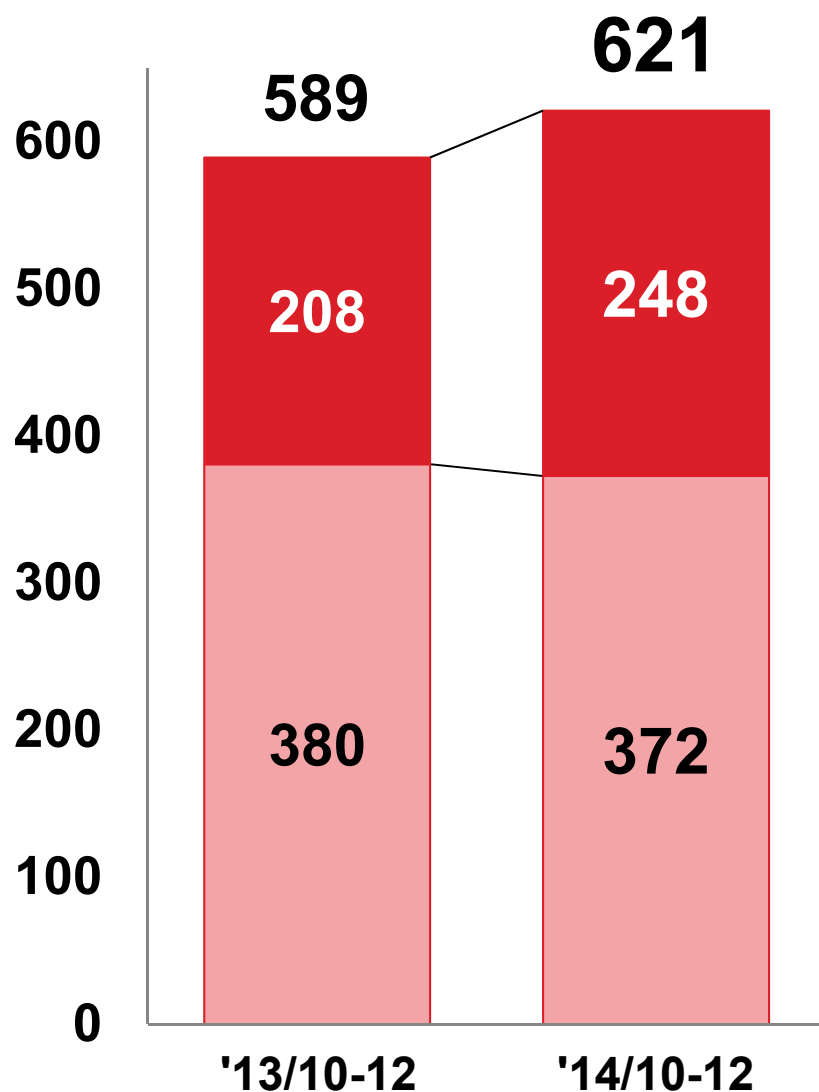
- **マーケティングソリューション事業 +5.6%**  
広告売上高増加
- **コンシューマ事業 +2.5%**  
eコマース新戦略の影響が一巡
- **その他 +10.5%**

\* 調整額を表示していません。

\* 過去のデータおよび比較は現在のセグメントに合わせて遡及修正しています。

# 四半期 広告関連売上高

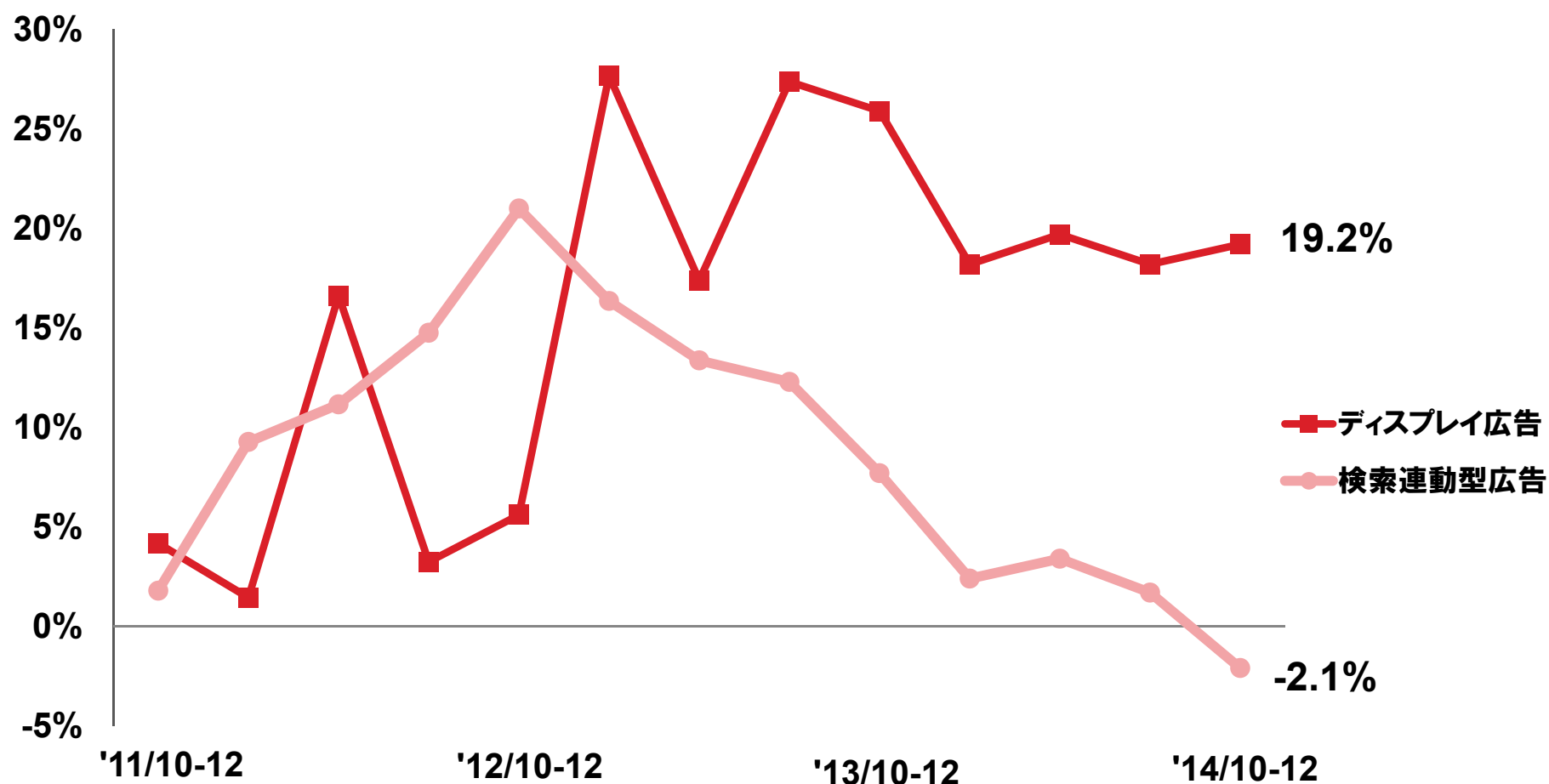
億円



**合計 +32億円  
+5.4%**

- ディスプレイ広告 +19.2%**  
「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク(YDN)」、  
「Yahoo!プレミアムDSP」好調
- 検索連動型広告 -2.1%**  
PC経由の売上高が減少

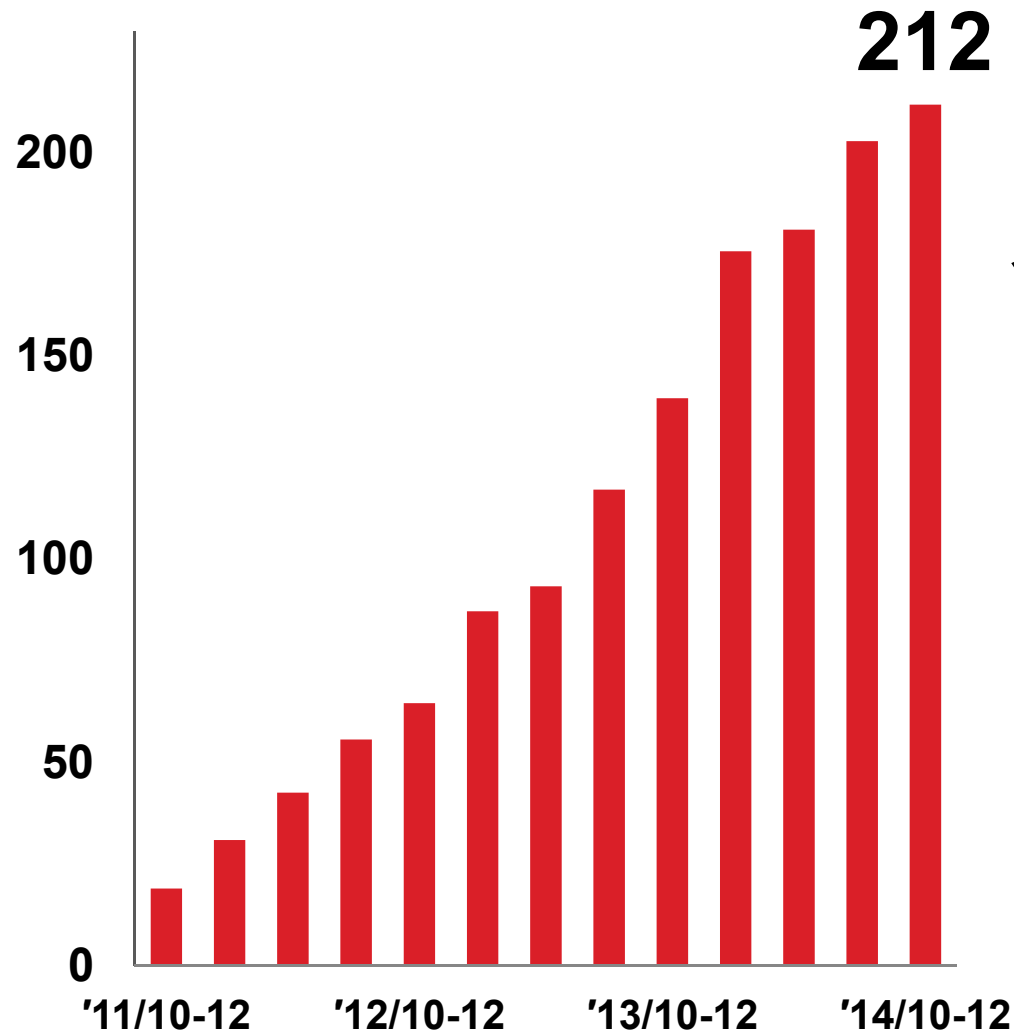
# 四半期広告関連売上高 成長率推移(YOY)



2014年度よりIFRSを適用しています。2014年度以降の成長率はIFRSに準拠して算出しています。

# 四半期 スマートフォン広告売上高

億円



スマートフォン広告売上高  
+72億円(YOY)  
+51.9%

スマートフォン広告売上高比率  
23.7%→34.2%

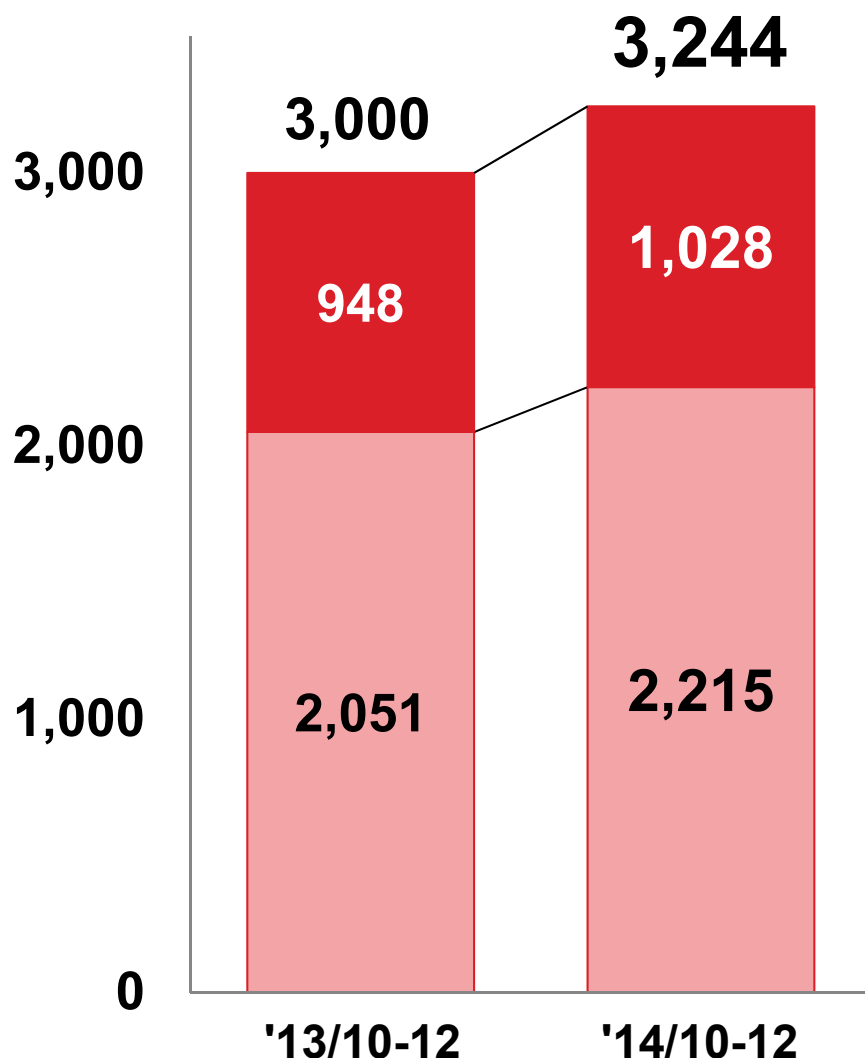
スマートフォン広告売上高は一部タブレットの広告売上高を含みます。

2014年度よりIFRSを適用しています。  
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

YAHOO!  
JAPAN

# 四半期eコマース流通総額

億円



合計 +243億円  
+8.1%

■ ショッピング関連<sup>\*1</sup> +8.4%

「Yahoo!ショッピング」、  
「LOHACO」取扱高 +11.5%

注文数、注文者数が大きく増加

■ オークション関連<sup>\*2</sup> +8.0%

出品者数、入札者数、落札単価 増加

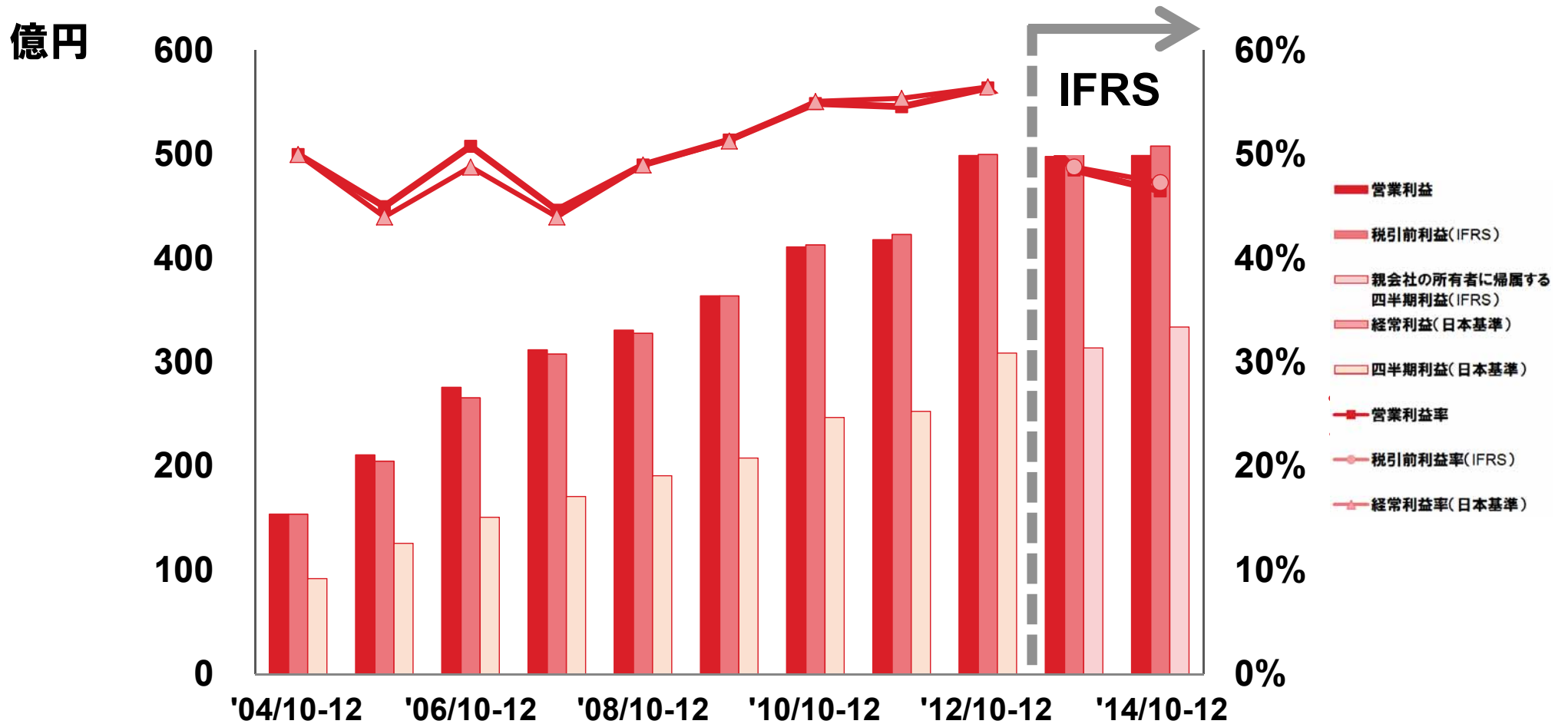
スマートフォン経由比率  
27.6%→35.4%

2014年度第2四半期よりeコマース取扱高の定義を変更しています。決済金融関連の取扱高は含んでいません。

\*1「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。

\*2「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。

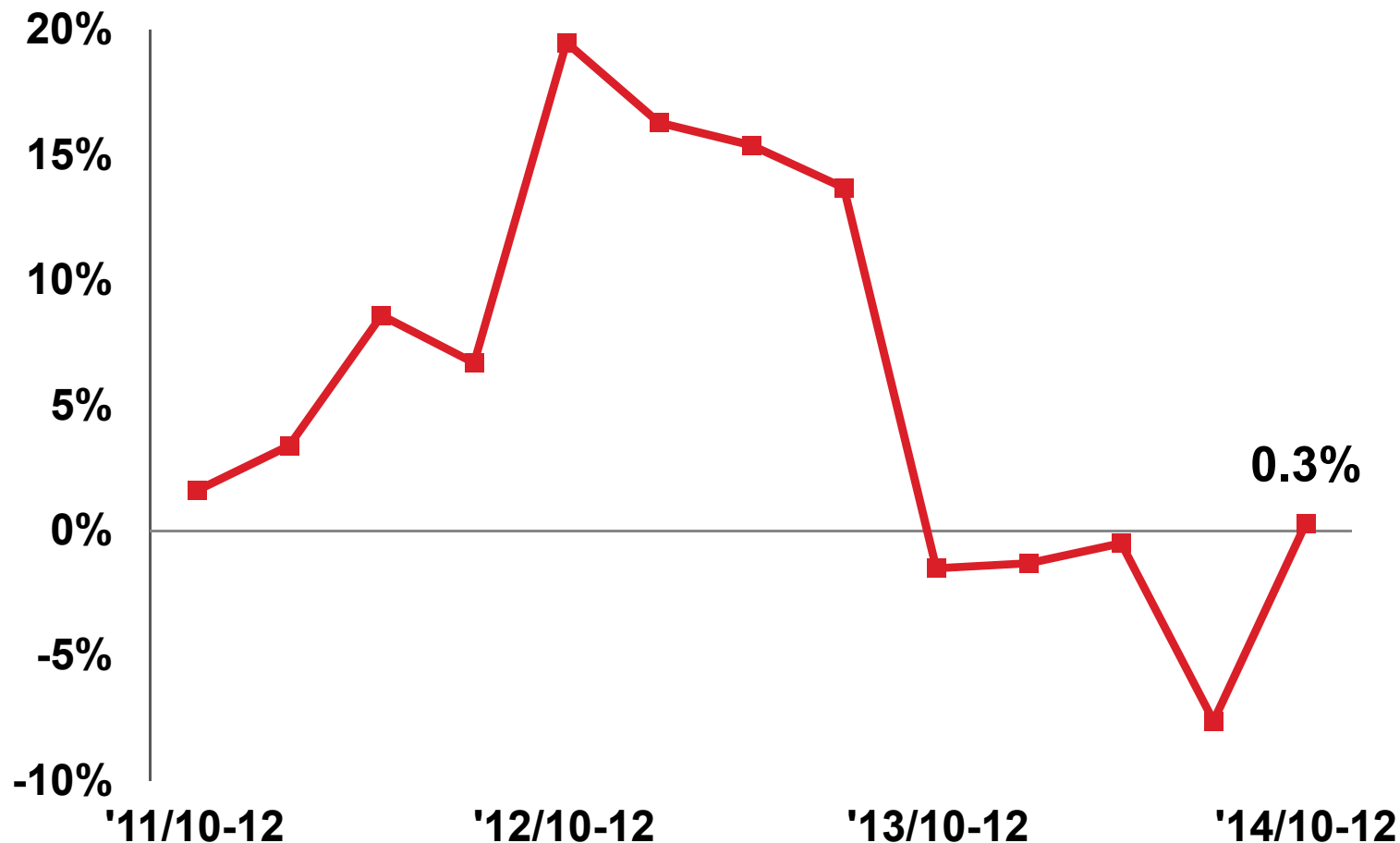
# 四半期利益推移



\* 2013年度以降のデータはIFRSに準拠して表示しています。営業利益率はIFRSに変更したことによる影響を受けています。  
 \* 2008年度から2012年度の各利益率は売上高をネット表示に変更したことによる影響を受けています。

# 四半期営業利益 成長率推移( YOY )

eコマース新戦略の影響が一巡したことに加え、  
費用の削減および効率化を実施



2014年度よりIFRSを適用しています。2014年度以降の成長率はIFRSに準拠して算出しています。



# 2014年度第3四半期見通しレビュー

成長のための投資は継続したものの、  
売上高が想定以上であったことに加え、  
費用の削減および効率化が進み、  
売上高、営業利益ともに見通しを上回った

単位：億円

	2014年度 第3四半期見通し (2014年10月29日時点)	2014年度 第3四半期実績	差異分析
売上高	1,027 ~ 1,047	1,075	・YDN等およびFX関連の売上が好調 ・PC経由の広告売上高の減少が 想定以下
営業利益	452 ~ 473	499	費用の削減および効率化が進捗

# 2014年度第4四半期見通し

引き続き、費用の削減および効率化を行い、  
増収増益を目指す

単位:億円

	2013年度 第4四半期 実績	2014年度 第4四半期 見通し	増減要因
<b>売上高</b>	<b>1,076</b>	<b>1,121 ~ 1,141</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・YDN等の売上高が増加</li><li>・子会社の増加</li></ul>
<b>営業利益</b>	<b>477</b>	<b>487 ~ 507</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・広告売上高の拡大に伴うTAC、情報提供料の増加</li><li>・セキュリティ強化およびビッグデータ関連の減価償却費の増加</li></ul>
<b>税引前利益</b>	<b>536</b>	<b>491 ~ 511</b>	前年に投資有価証券売却益が発生
<b>四半期利益</b> (親会社の所有者に帰属)	<b>319</b>	<b>301 ~ 314</b>	-

# 2014年度通期見通し

将来のための財務基盤を強化するため、  
営業利益では減益となるものの、当期利益では増益

単位:億円

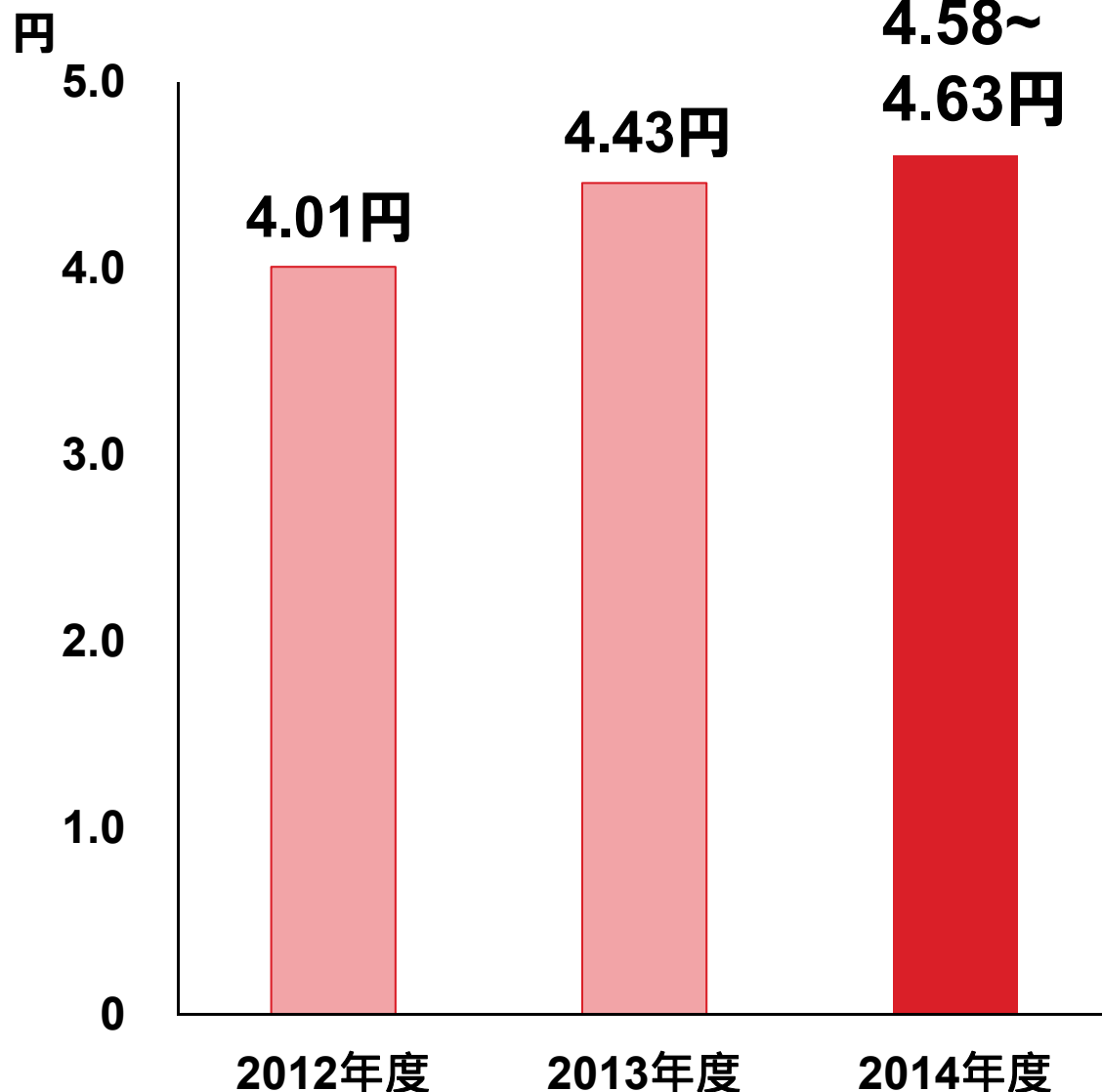
	2013年度 通期実績	2014年度 通期見通し
<b>売上高</b>	<b>4,085</b>	<b>4,229 ~ 4,249</b>
<b>営業利益</b>	<b>1,964</b>	<b>1,934 ~ 1,954</b>
<b>税引前利益</b>	<b>2,082</b>	<b>2,048 ~ 2,068</b>
<b>当期利益</b> (親会社の所有者に帰属)	<b>1,286</b>	<b>1,301 ~ 1,314</b>

「2014年度通期見通し」は、2014年度第3四半期までの実績累計値に  
第4四半期の業績見通しを加算したものです。

**YAHOO!**  
JAPAN

# 2014年度期末配当見通し

1株当たり配当金

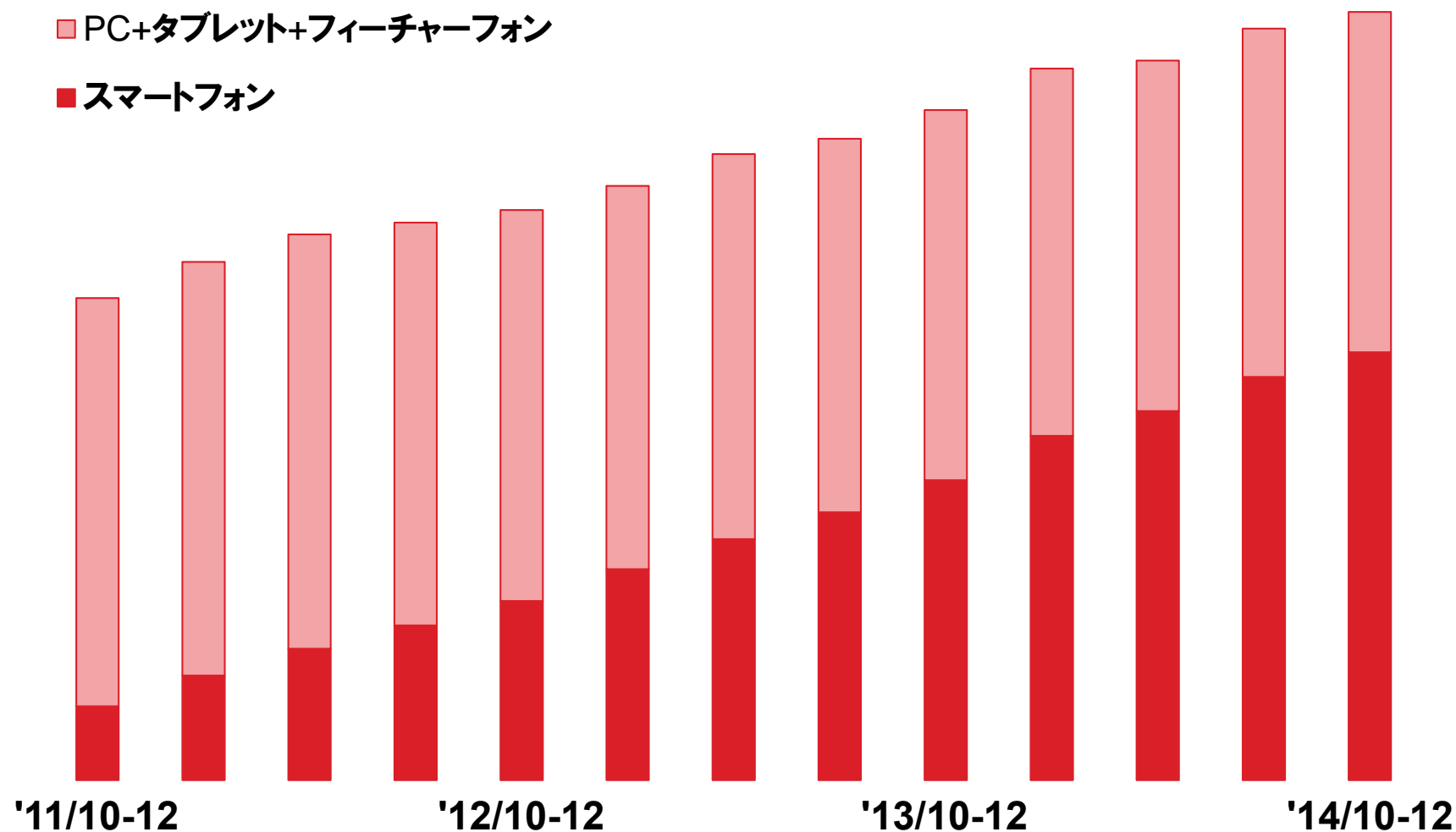


1株当たり配当金は  
前年度比  
**3.4~4.5%増**の見通し

配当性向は  
当期利益  
(親会社の所有者に帰属)の  
約20%を予定

# Yahoo! JAPANの 利用状況

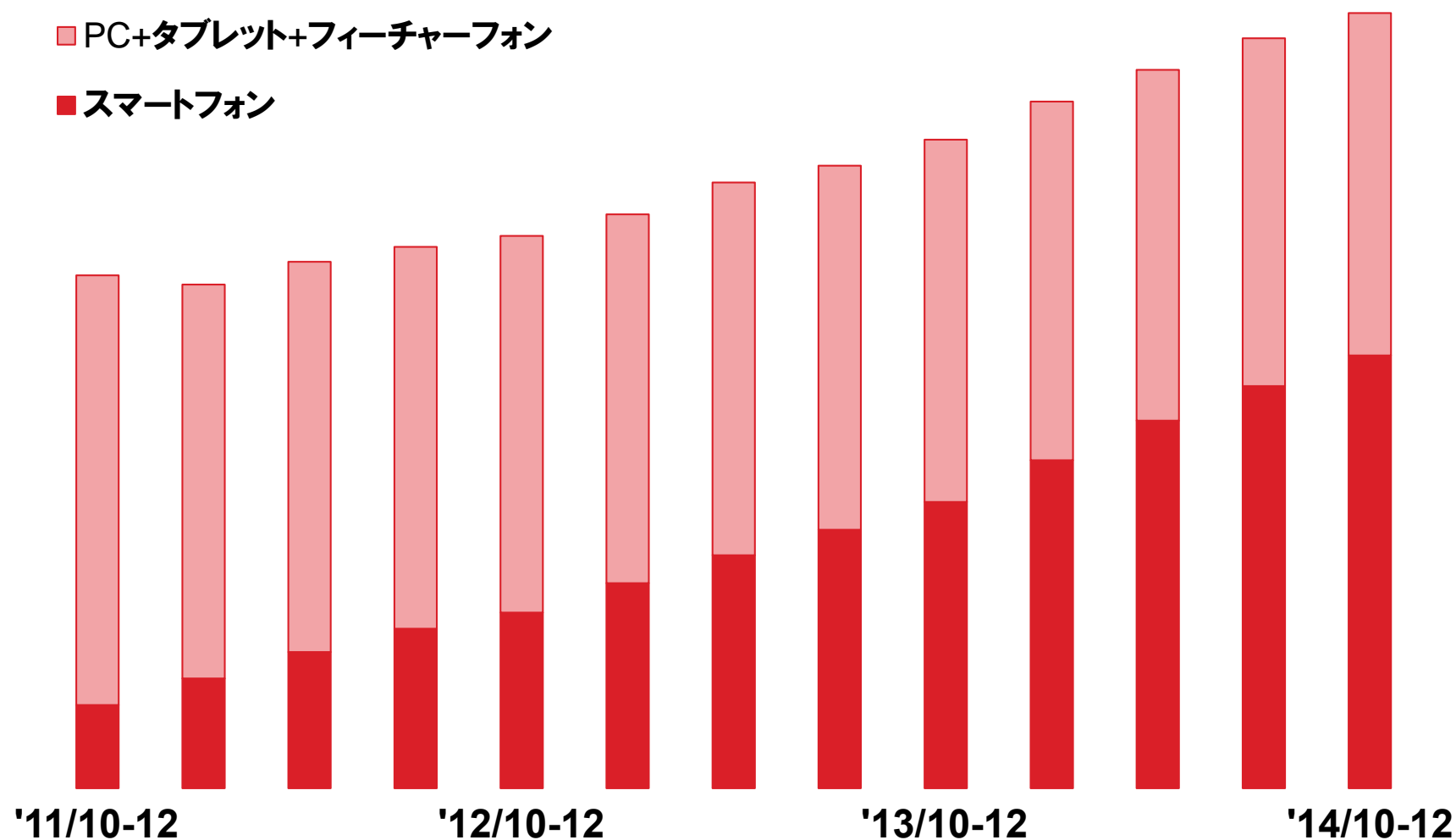
# 上位20サービスのDUB\*が 順調に推移



出典: ヤフー(株)社内データ

\*DUB=Daily Unique Browser

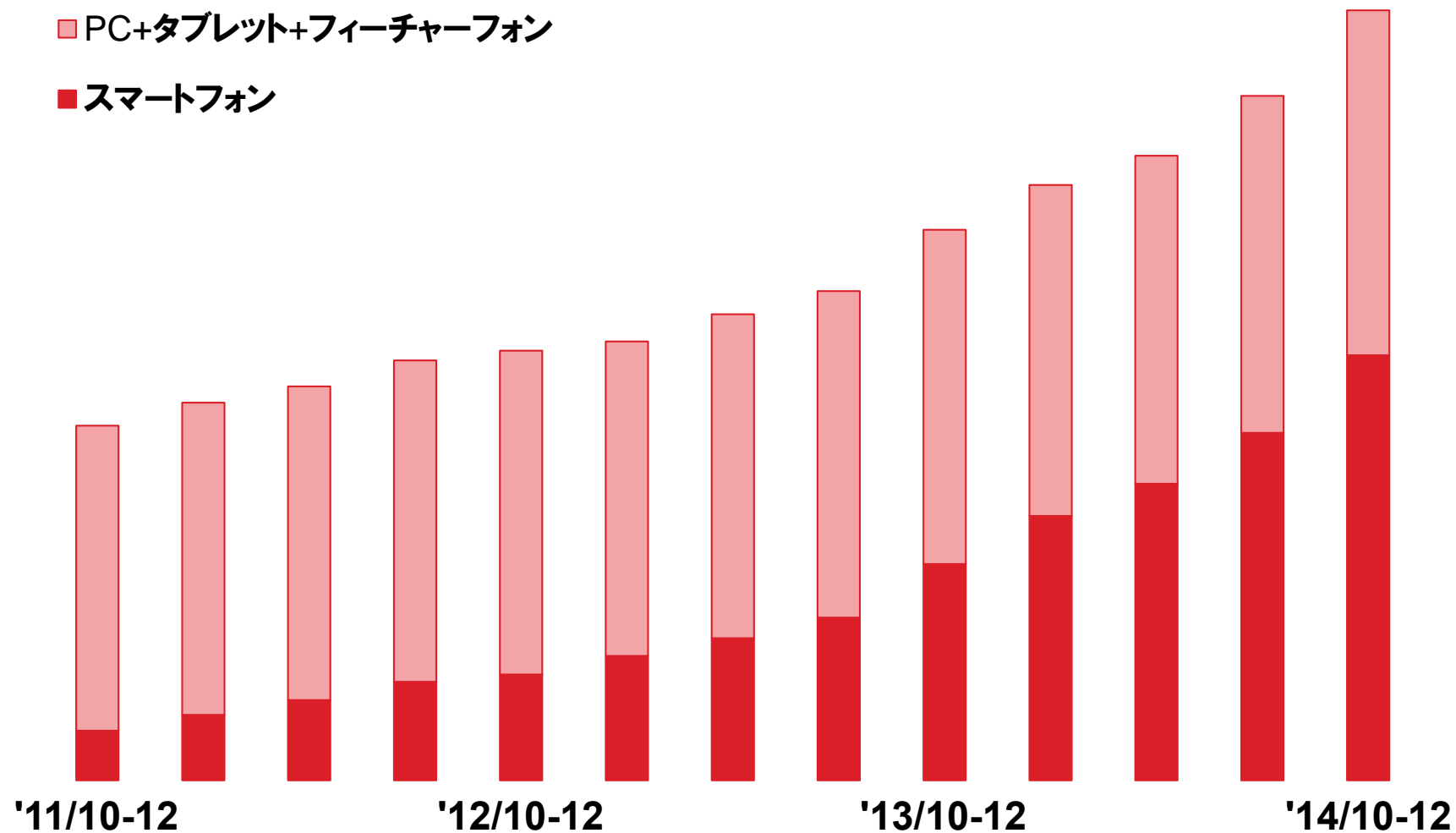
# 全サービスのDUB\*数も増加



出典: ヤフー(株)社内データ

\*DUB=Daily Unique Browser

# MUB\* 数も増加



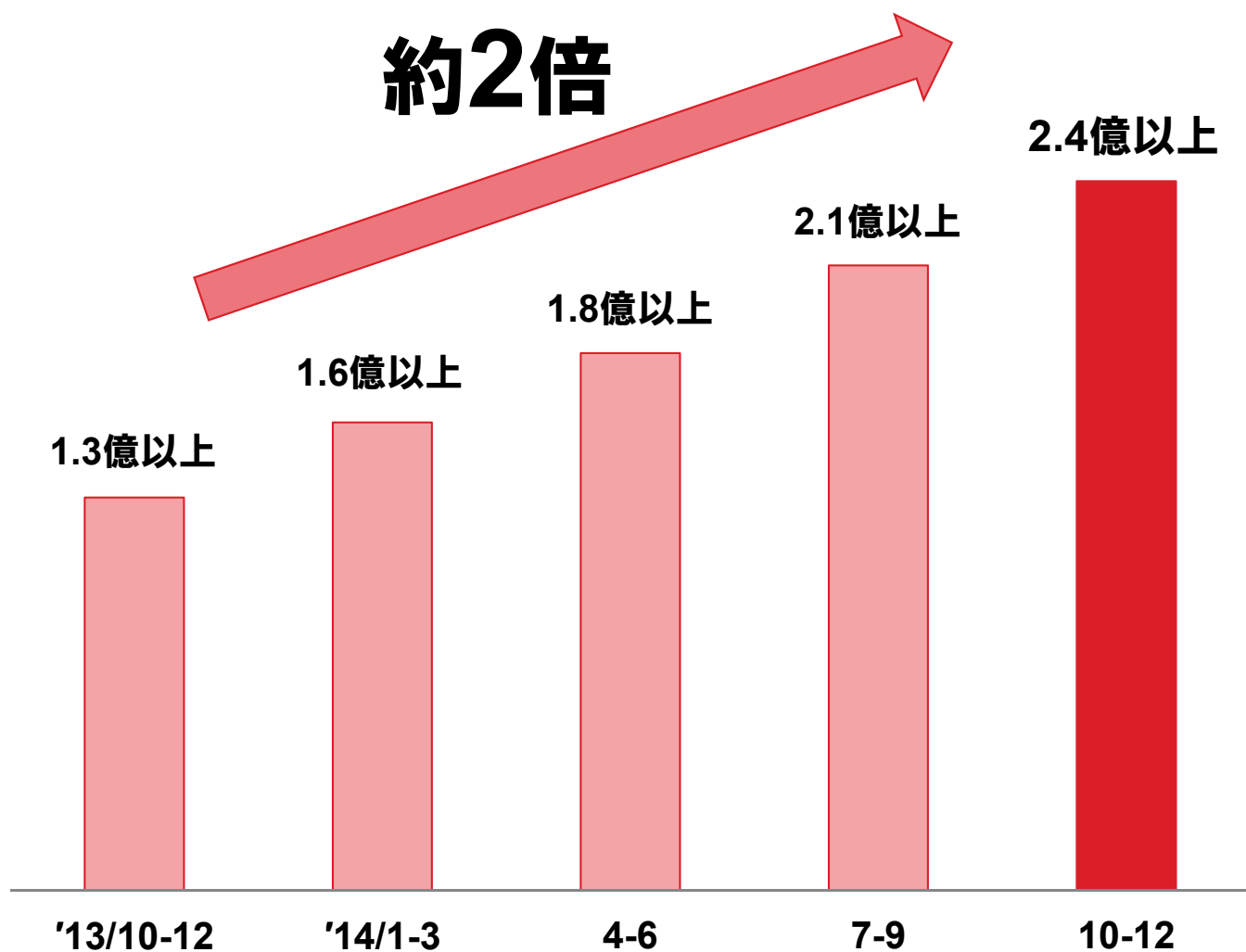
出典: ヤフー(株)社内データ

\*MUB=Monthly Unique Browser



# iOS+Androidアプリ累計ダウンロード数

## 2億4千万DL達成



Yahoo! JAPAN、(株)コミュニティーファクトリー(1月5日付で吸収合併)が提供するアプリケーションの合計

# 「GYAO!」ブランド刷新

- 新たな利用者獲得のため、サービスを刷新し、TV CM等のプロモーションを実施
- アプリDL数、視聴者数、再生回数が大きく増加



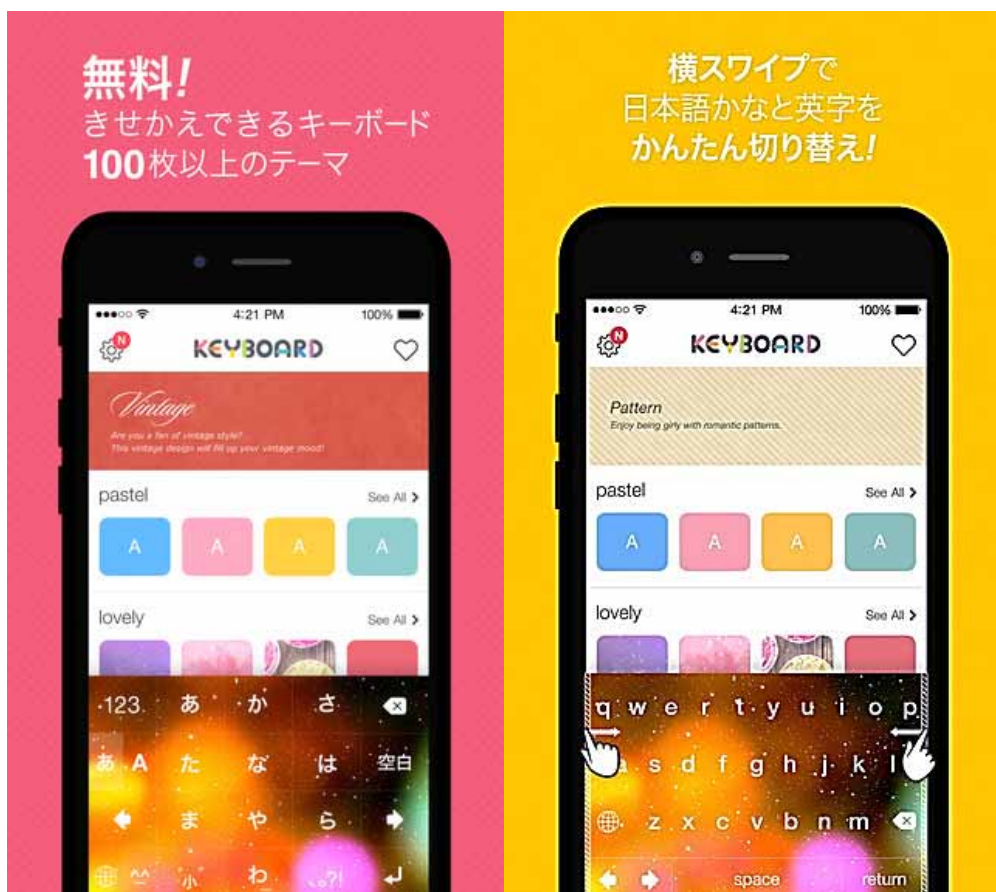
# 「Yahoo!カーナビ」

## リリース後、約100日で**200万DL**達成

### タブレット用に表示や機能を最適化して提供開始



# iOS版アプリ「Yahoo!キーボード」 無料総合ランキング 1位獲得



- スワイプ入力切り替え、  
カーソル移動ボタンなど  
日本語入力に適した  
機能を搭載
- 約100種類のテーマや  
好きな画像を  
背景に設定可能

# タイムライン形式の Yahoo! JAPAN トップページを 春にリリース予定（スマホブラウザ、アプリ）



- Yahoo! JAPAN IDを活用し  
個人に最適化
- 広告価値の向上、  
広告売上の拡大を目指す

# ゲームパブリッシング事業を開始

- **GameBank(株)を設立(15年1月)し、スマートデバイスにおけるゲームサービスの展開の加速と収益の拡大を目指す**
- **ゲーム開発会社に対するプロモーション、日本向けローカライズなどの支援に加え、ゲームの自社開発を行う**



# 広告による収益化

# 既存商品に加えて 新商品を継続的に投入し 持続的な成長を目指す

1996年  
ディスプレイ広告  
販売開始

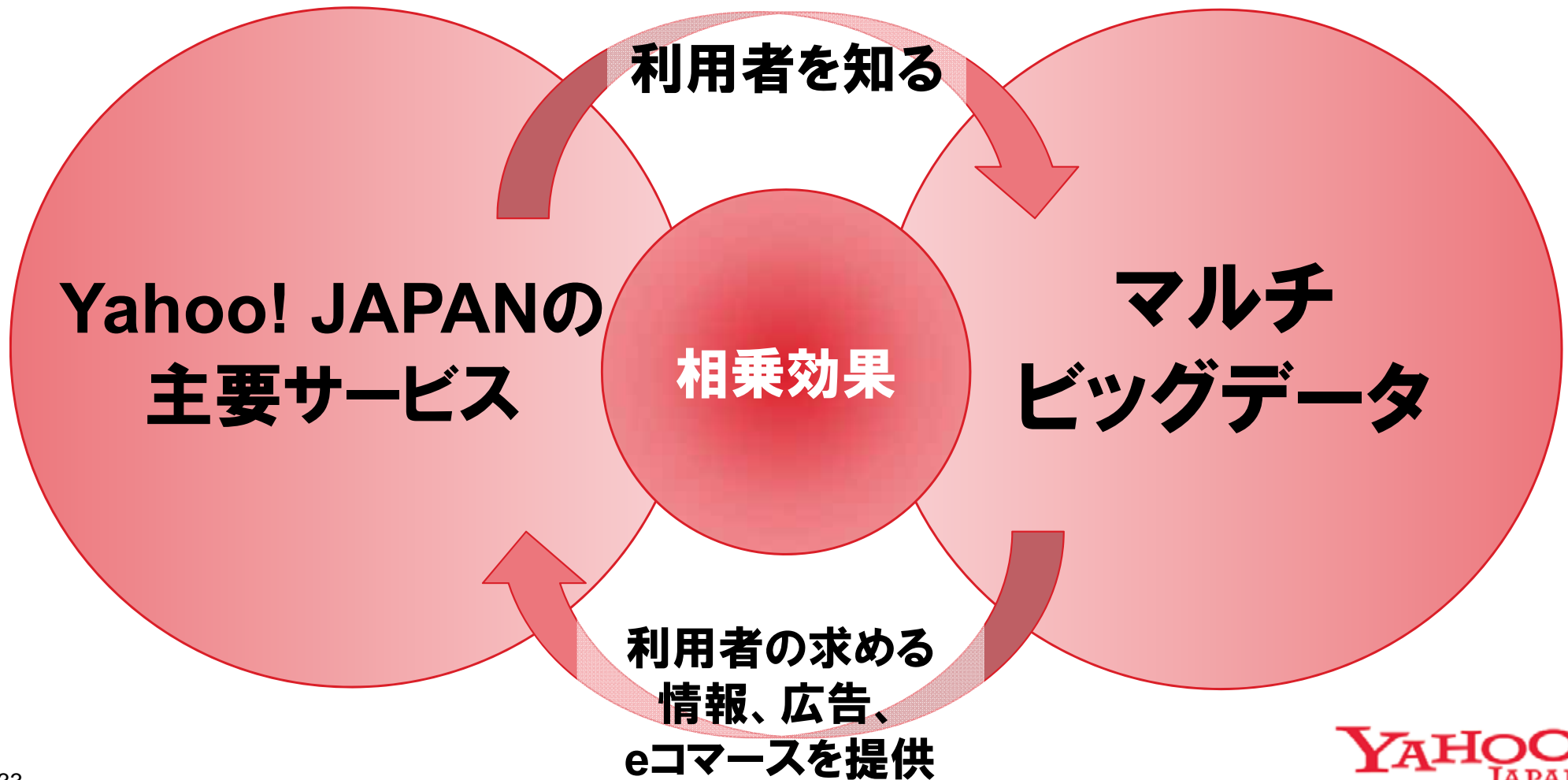
2002年  
検索連動型広告  
販売開始

2011、2012年  
検索連動型広告  
YDN  
システム改善

2013年～  
YDN  
成長を牽引  
2014年  
プレミアムDSP  
提供開始



# Yahoo! JAPANは世界一、 日本のインターネット利用者を理解している マルチビッグデータカンパニーへ



# 「Yahoo!プレミアムDSP」

- 大手広告主約180社が利用
- 売上高 前四半期比 60%以上増加

The diagram is divided into two main sections. The left section, titled '豊富に活用出来るデータ' (Richly usable data), features a red hexagonal icon labeled 'Yahoo!プレミアムDSP' and a red cylindrical icon labeled 'データ' (Data). A blue arrow points from the 'データ' icon towards the right. The right section, titled '質の高い広告掲載面' (High quality ad placement), shows a laptop screen displaying a 'YAHOO! JAPAN AD' interface. Below the laptop, a text box states 'Yahoo! JAPANのプレミアムな広告枠に配信できる唯一のDSP' (The only DSP that can be distributed to premium ad slots of Yahoo! JAPAN). At the bottom of the left section, a red banner reads 'Yahoo! JAPANのビッグデータを活用' (Utilize Yahoo! JAPAN's big data).

# ビデオ広告

- **動画視聴者数、再生回数  
前年同四半期比 約2倍**
- **テレビ番組見逃し配信  
トライアル実施を3局に拡大**
- **売上高 前年同四半期比 2倍以上**



# スマホ向けリッチ広告の取り組み強化



ブランディングのための  
新たな商品を開発し  
スマホならではの  
広告体験を提供

端末を傾けると画面が動き  
見える範囲や角度が変化

# 「Yahoo!リアルタイム検索」に 広告枠を設置予定



ソーシャルメディア上の投稿の  
検索や、話題のキーワード、  
人気画像の閲覧ができる  
「Yahoo!リアルタイム検索」に  
Twitter社の広告商品と  
YDN等を掲載予定

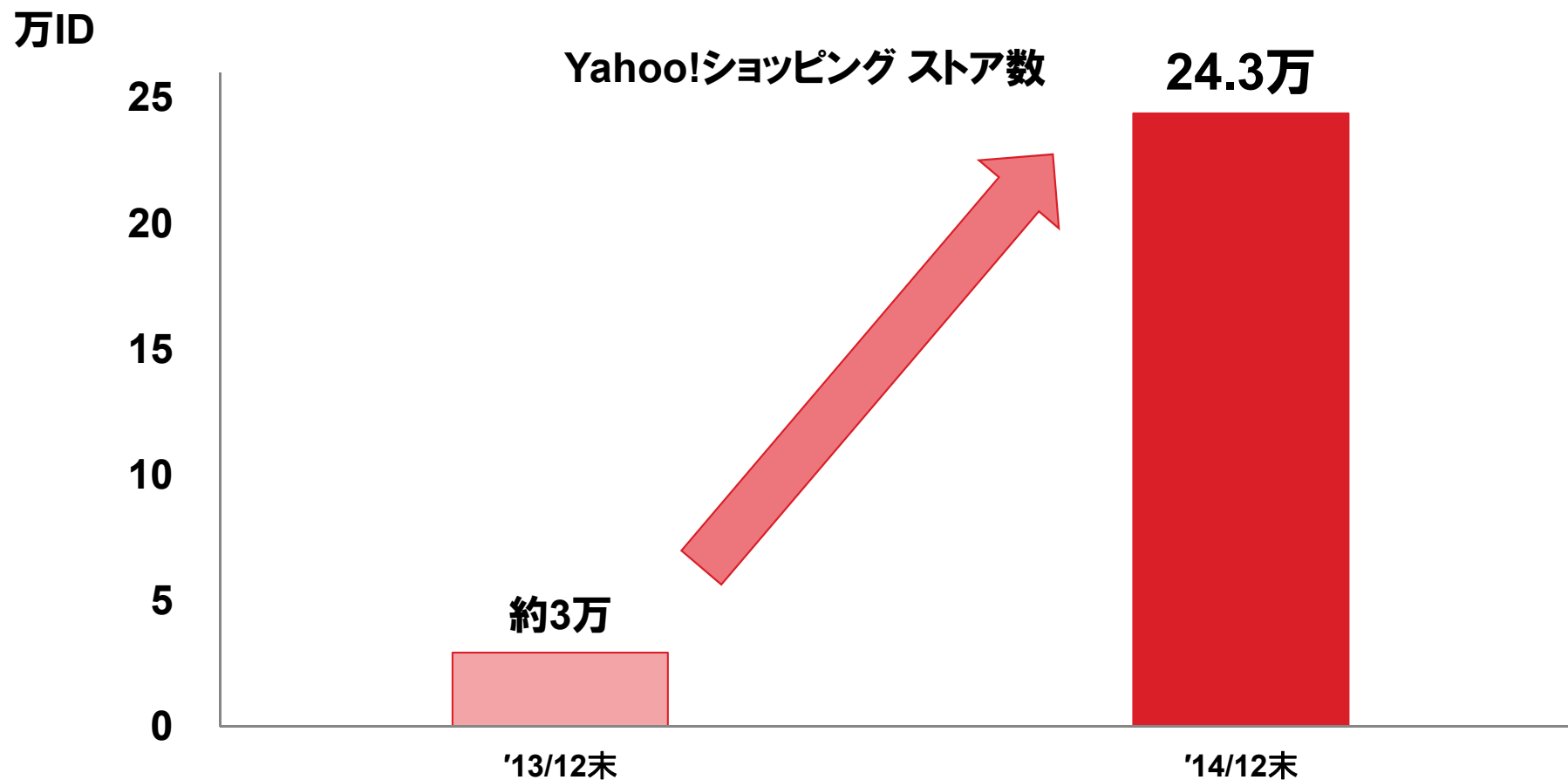
Twitter社の広告商品「Twitterプロモ商品」は  
Yahoo! JAPANの広告管理ツールからも入稿が可能(14年11月～)

# コンシューマ事業



# Yahoo! ショッピング

# ストア数 20万以上増加し、**24.3万ID**に



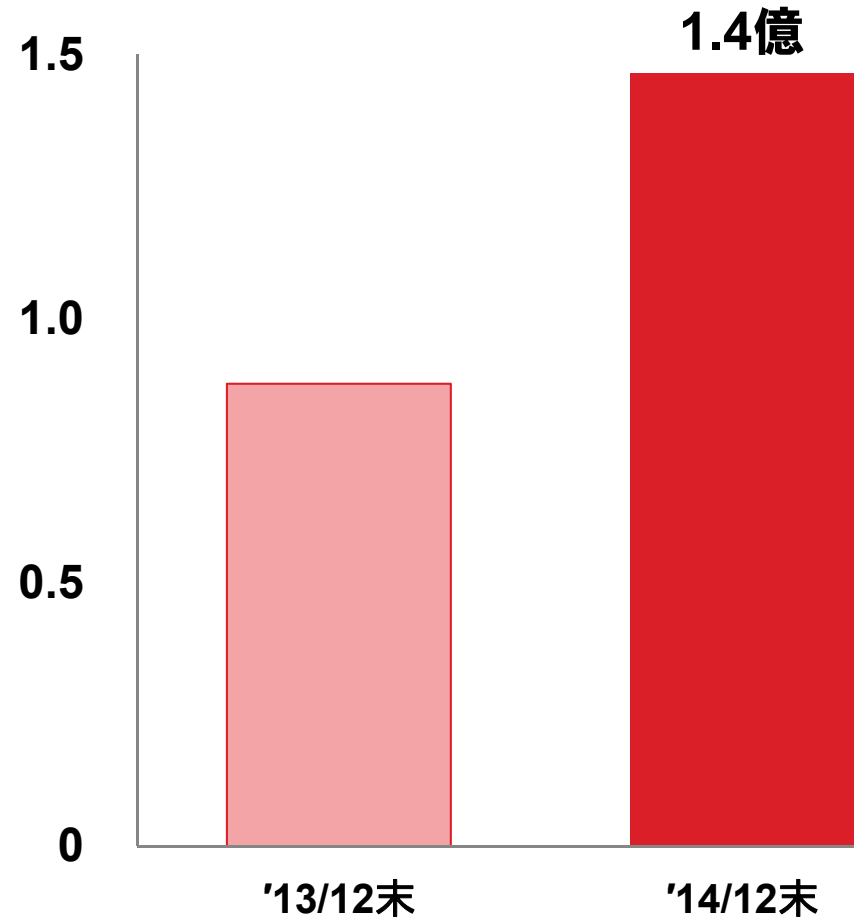
法人、個人を含むアカウント発行ベース。審査完了後、開店準備中の店舗含む。



# 2015年度中に商品数No.1を目指す



億点



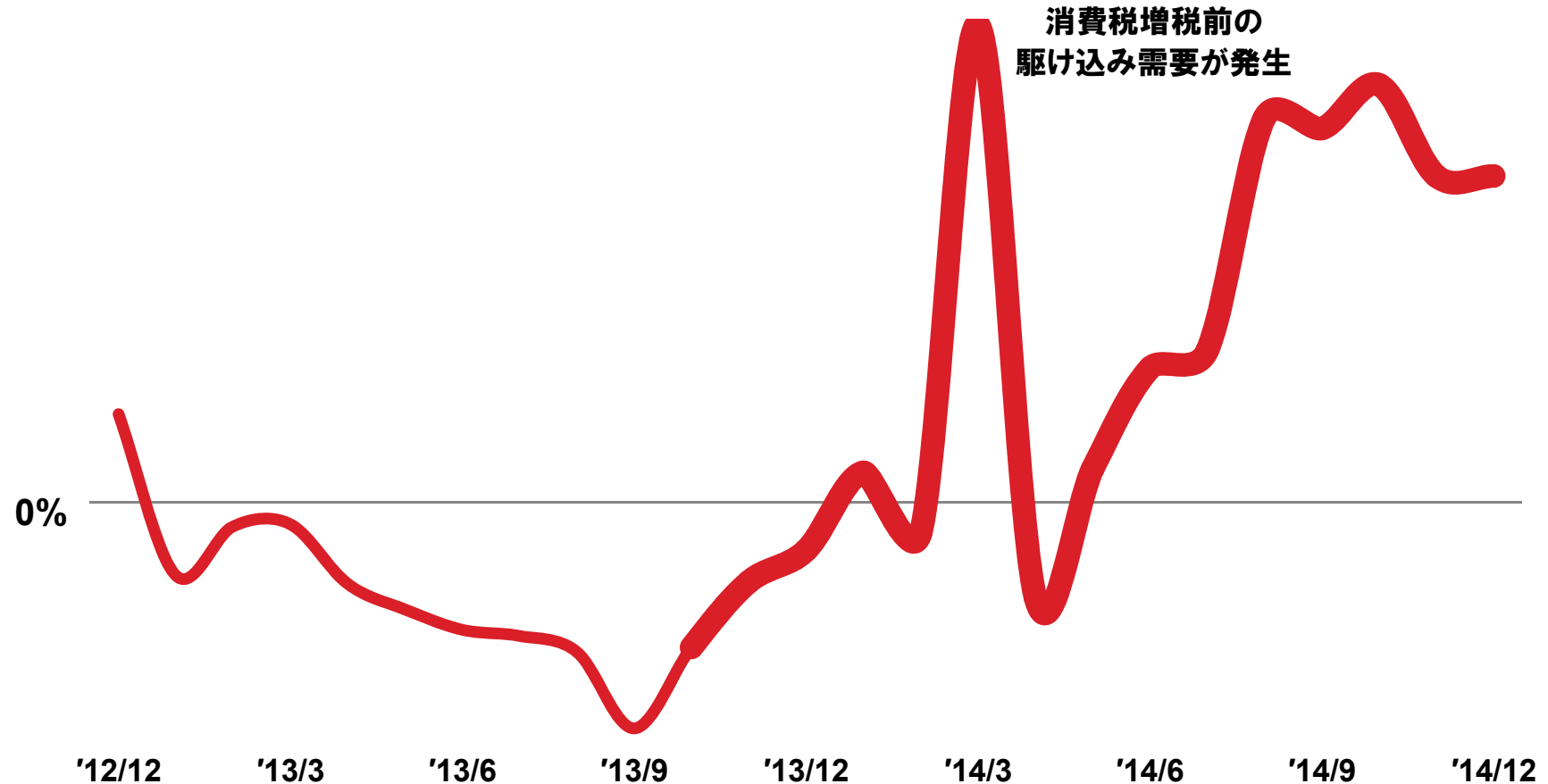
# 年末商戦における販促の強化

The screenshot shows the Yahoo! Japan Shopping homepage during a sale event. At the top, there's a navigation bar with the Yahoo! Japan logo and 'ショッピング JAPAN'. Below that, a large banner reads 'ウルトラ10DAYS' (Ultra 10 Days) with the dates '12/12(金) 12:00 ~ 12/21(日) 23:59'. A navigation menu includes categories like 'カニ 魚介', 'グルメ スイーツ', 'レディース ファッション', 'メンズ ファッション', 'アクセサリー 腕時計', 'コスメ ダイエット', '家具 インテリア', 'スポーツ レジャー', '自動車 バイク 自転車', and '家電 パソコン'. Below the menu, a red banner says 'Index 特選 お買い得セール情報!' (Special Selection! Great Deal Sale Information!). The main content area features several promotional tiles: '毎日更新! 月~木20時より 4時間限定ナイトタイムセール' (Daily update! From Mon-Thu 20:00, 4-hour limited night sale), '最大ポイント15倍も! 厳選ストアセール' (Up to 15x points! Selected store sale), and '見逃し厳禁アイテムずらり 人気ストアSALE' (Don't miss! Popular store sale). A '4hour 4時間限定ナイトタイムセール' (4-hour limited night sale) banner is also visible, with dates '12/15(月), 16(火), 17(水), 18(木) 20:00~23:59'. At the bottom, there are small product images including a car, a watch, and a kitchen appliance.

注文数、注文者数  
前年同四半期比で  
1割以上増加

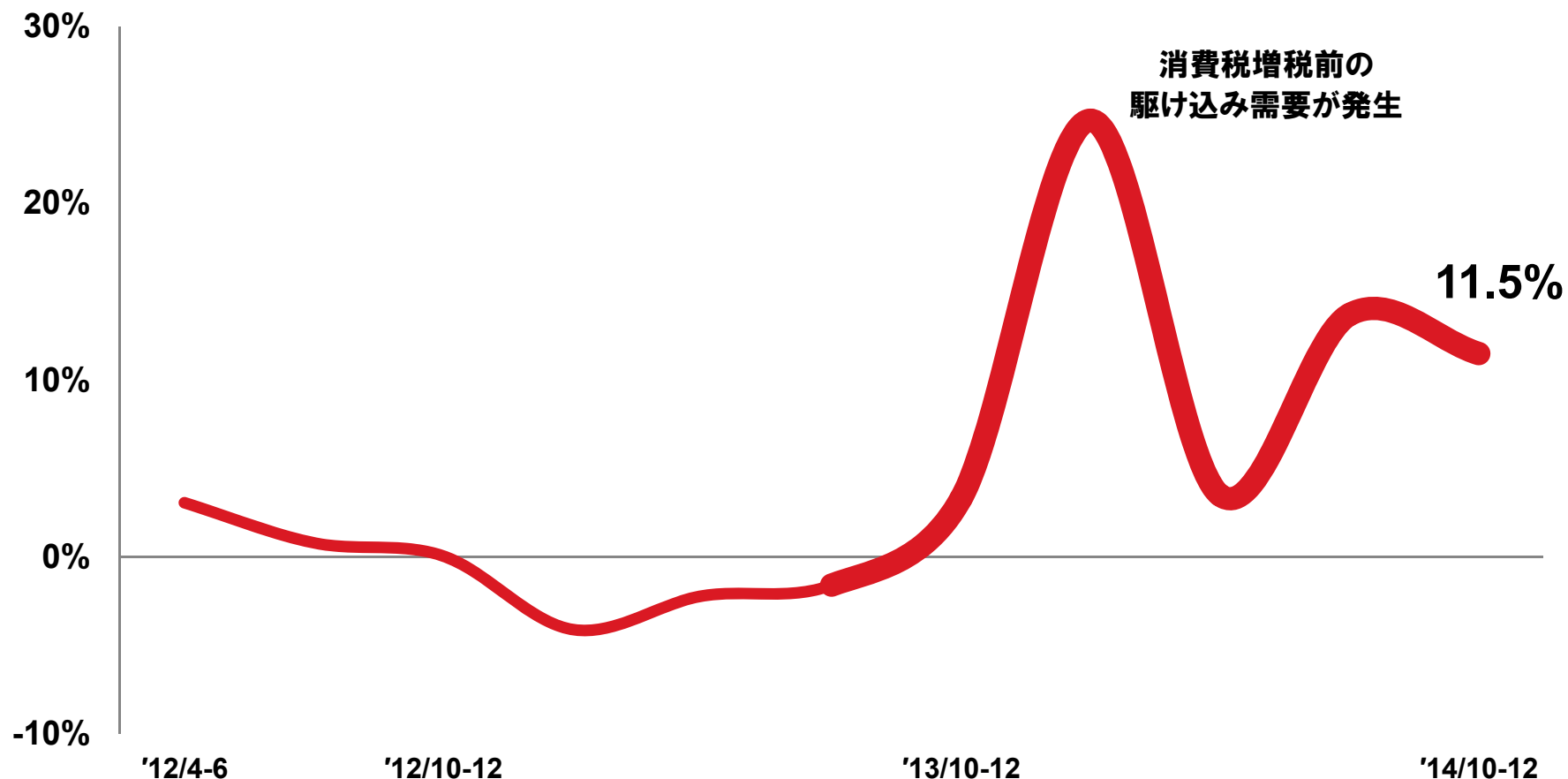
# 注文数の増加継続

Yahoo!ショッピング  
前年同月比 注文数成長率

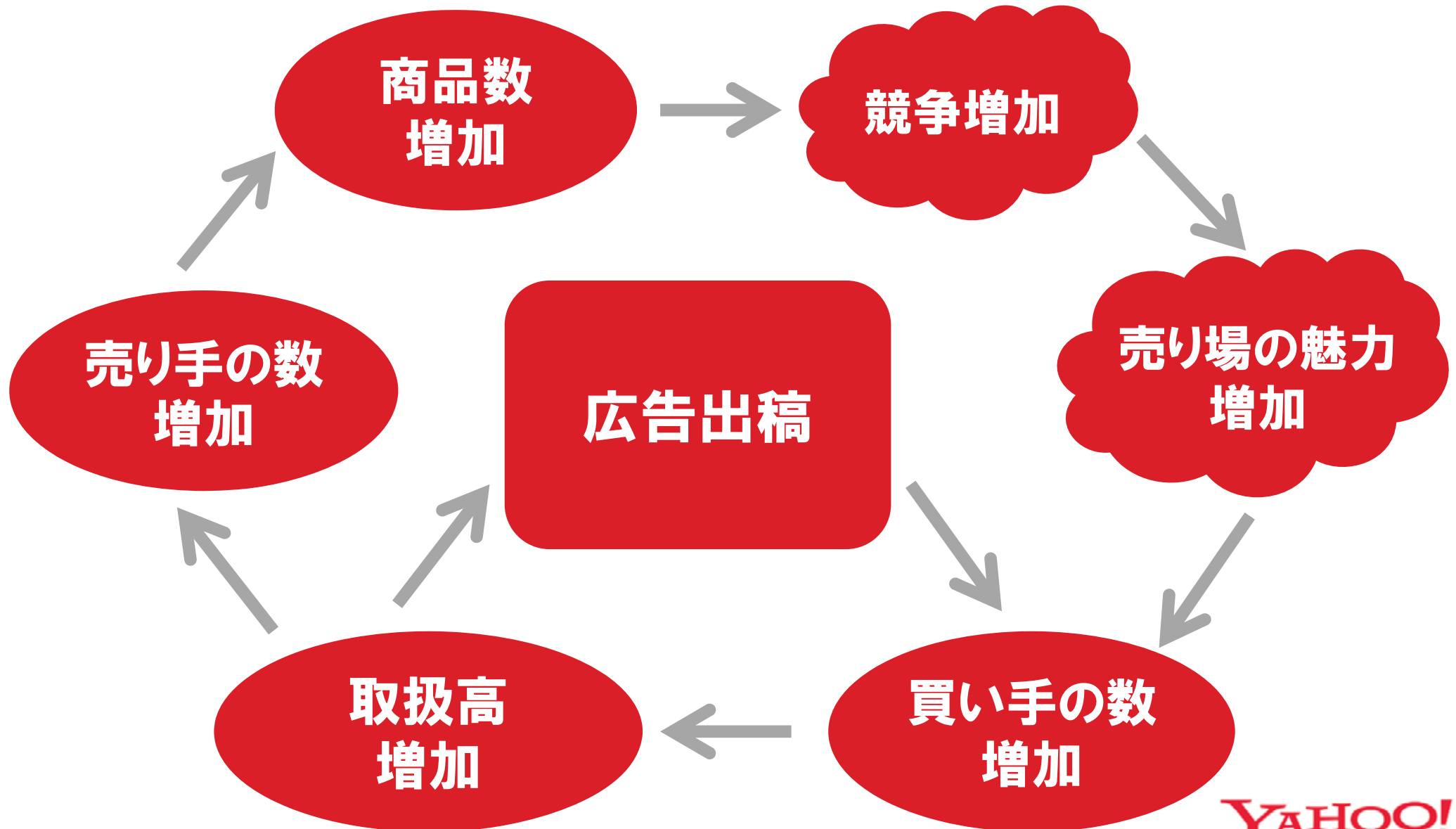


# 新戦略から1年経過後も、取扱高の増加継続

Yahoo!ショッピング、LOHACO  
前年同四半期比 取扱高成長率



# 取扱高を増加させ、 将来的には広告売上高を拡大する





ヤフオク!

# ヤフオク!

- 「ヤフオク!」トップページをリニューアル  
(PC、アプリ)
- TV CMや各種キャンペーンを実施、  
12月の「ヤフオク!」取扱高が過去最高を達成



# ヤフオク!

## 新戦略実施後、入札者数増加

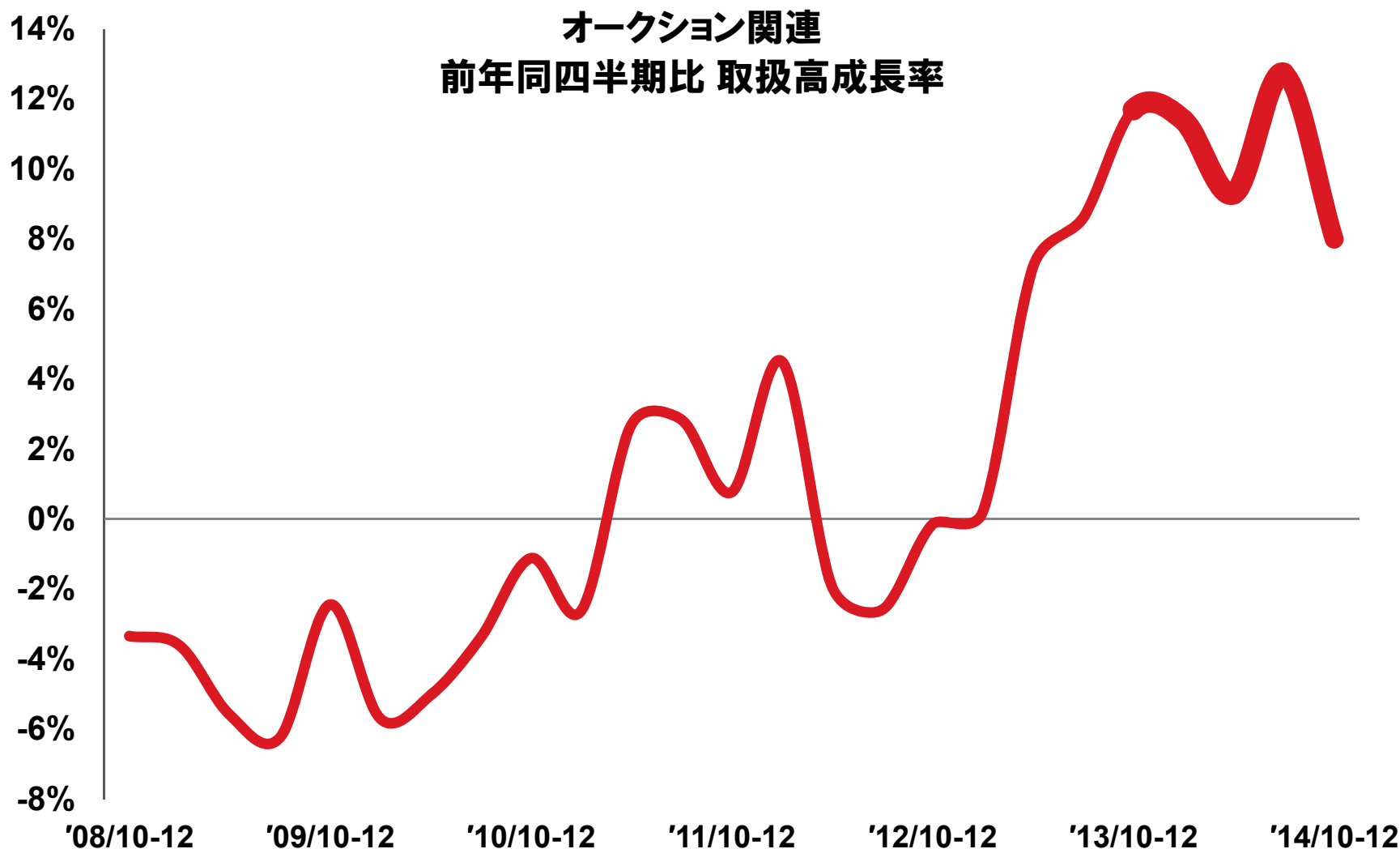
ヤフオク! 前年同四半期比  
入札者数成長率





# ヤフオク!

## 新戦略から1年が経過するも、取扱高の増加継続



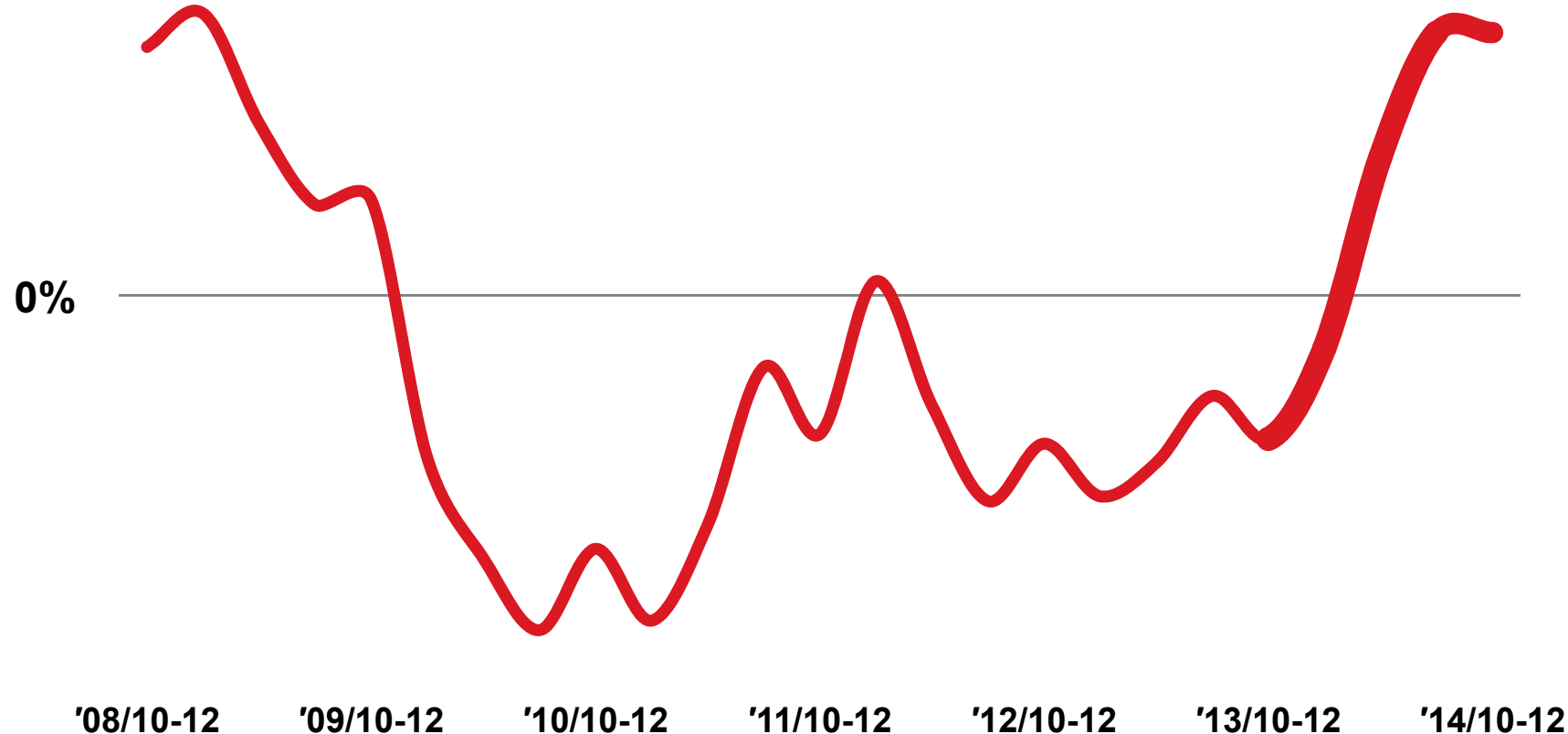
「ヤフオク!」、2012年12月以降の「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。

# ヤフオク!

## 出品者数

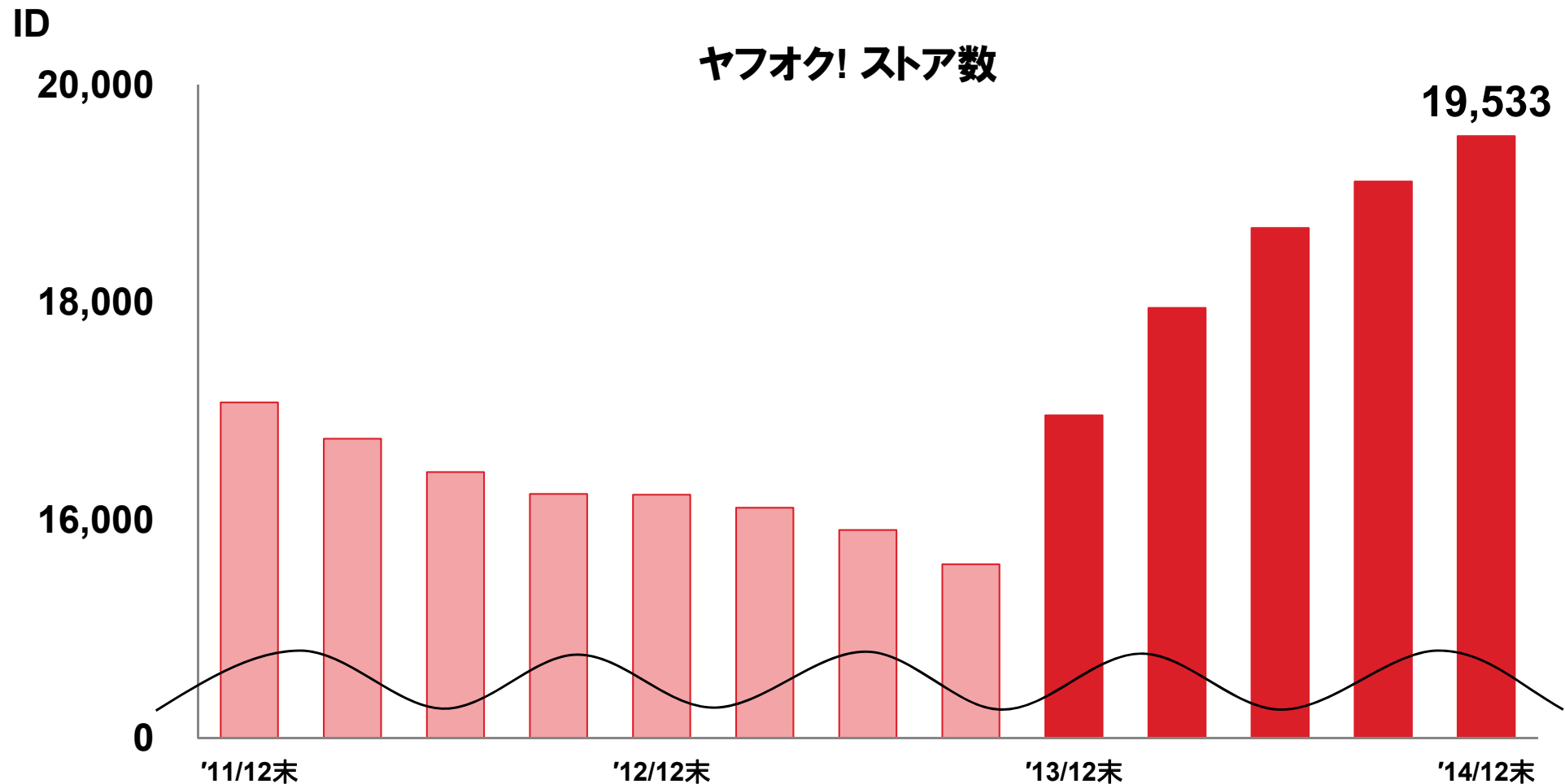
### 3四半期連続で前年同四半期比増加

ヤフオク! 前年同四半期比  
出品者数成長率



# ヤフオク!

## ストア数の増加継続



アカウント発行ベース。審査完了後、開店準備中の店舗含む。

YAHOO!  
JAPAN

# (株)カービューの 株式公開買付けを完了

- **広告、自動車関連事業では連携済み**

12年12月 連結子会社化(52.2%)

13年6月 「Yahoo!自動車」と「carview.co.jp」を統合、  
「carview!」としてリニューアル

- **今後は「ヤフオク!」との連携も予定**

eコマースの流通総額国内No.1を目指すため、

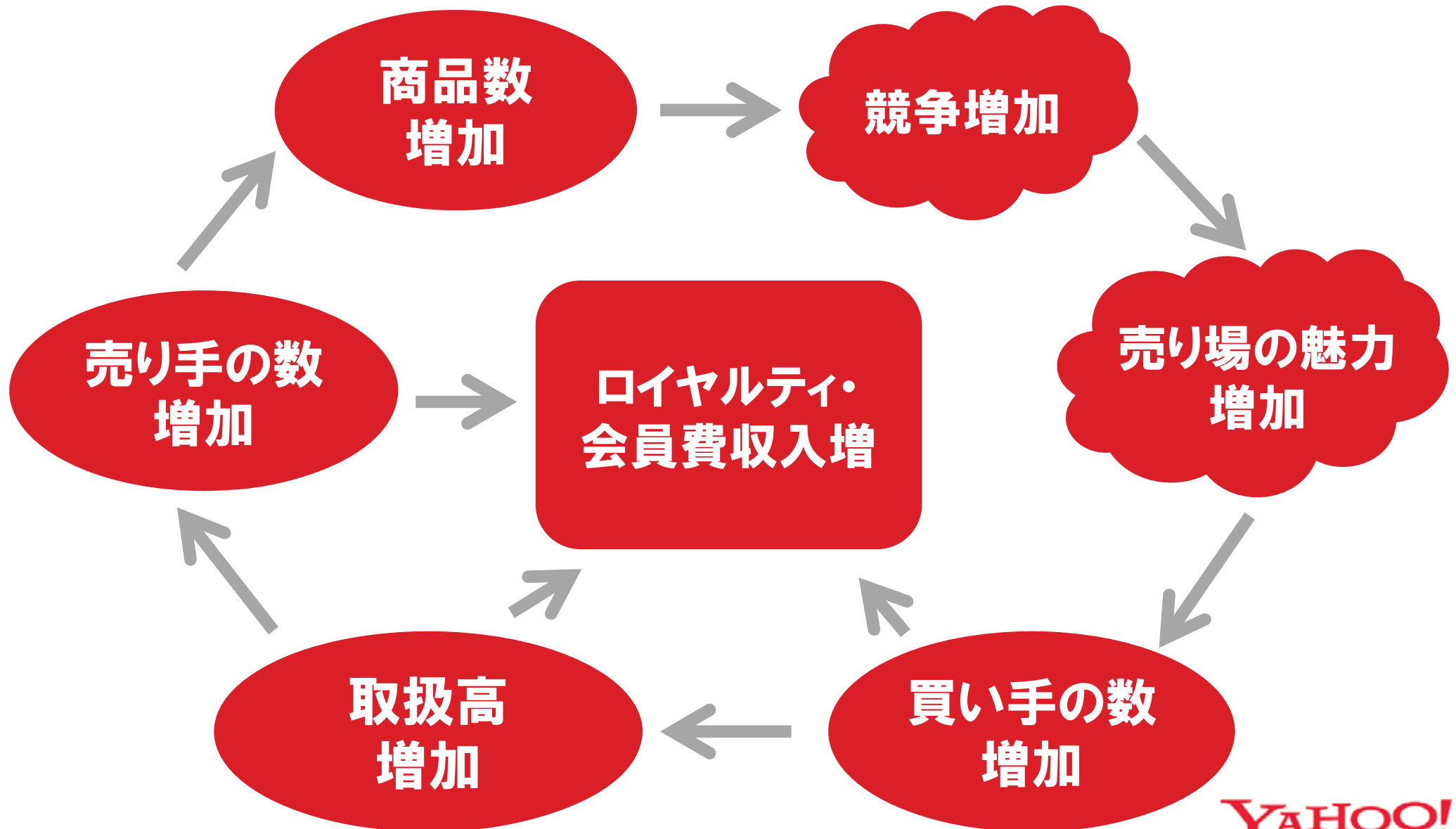
市場規模2.5兆円の中古自動車領域において

同社の自動車メディア、海外向けコマース事業を活用

# 取扱高を増加させ、

# ロイヤルティ・会員費収入を拡大する

# ヤフオク!



**プレミアム会員**

# 「Yahoo!プレミアム」 会員数1,000万人突破

The screenshot displays the Yahoo! Premium website interface. At the top, a large banner features the text "1230ポイント 全員にプレゼント" (1230 points, gift to all) in yellow and green, with a "T-POINT" logo. Below this, a red bar contains the text "Yahoo!プレミアム会員登録とヤフオク!かYahoo!ショッピング利用でもらえる!" (Get it with Yahoo! Premium membership registration and using Yahoo! Auctions! or Yahoo! Shopping!).

Below the banner are several promotional tiles:

- "T1230ポイント 全員にプレゼント" (T1230 points, gift to all) - 期間限定キャンペーン (Limited time campaign)
- "TOHOシネマス公開初..." (TOHO Cinema public release first...)
- "仲介手数料v0" (Brokerage fee 0) - 賃貸探しをもっと自由に (Rent search more freely)
- "ヤフオク!でコツカイ稼ぎ" (Yahoo! Auctions! earn money) - ヤフオク!でコツカイ稼ぎ (Yahoo! Auctions! earn money)
- "プレミアム & 82の旅行クーポン" (Premium & 82 travel coupons) - 半額以下の国内旅行ク... (Half price or lower domestic travel coupons)

Below these tiles is a section titled "人気飲食店のクーポン" (Popular restaurant coupons) with the subtext "お得意ごはんが食べられます" (You can eat your favorite food). A "もっと見る" (See more) button is present.

The coupon section features four items:

- サブウェイ** (Subway): 「サブウェイのクー...」 サブウェイ イベリコ豚の黒カルビ+ドリンク(S) クーポン価格 (Subway Iberico pork black kalbi + drink (S) coupon price). Image: サンドイッチ (Sandwich). Label: ドリンクセット (Drink set).
- ロッテリア** (Rotteria): 「ロッテリアのクー...」 ロッテリア 塩麹ロースカツバーガー+ドリンクS 400円! (Rotteria salt-cured roast beef burger + drink (S) 400 yen!). Image: ハンバーガーとドリンク (Hamburger and drink).
- 牛角** (Gyūgaku): 「牛角のクーポン」 牛角 飲食ご利用 500円割引 (Gyūgaku dining 500 yen discount). Image: 焼肉 (BBQ).
- バーガーキング** (Burger King): 「バーガーキングのク...」 株式会社バーガーキング・ジャパン BKグラノーラサンデー 40円OFF (Burger King Japan BK Granola Sundae 40 yen off). Image: グラノーラサンデー (Granola sundae).

- ワイモバイルとの販売提携により  
会員数増加
- 1,700以上の特典を  
探しやすい  
使いやすくするため  
サイトをリニューアル

# 決済金融 その他事業

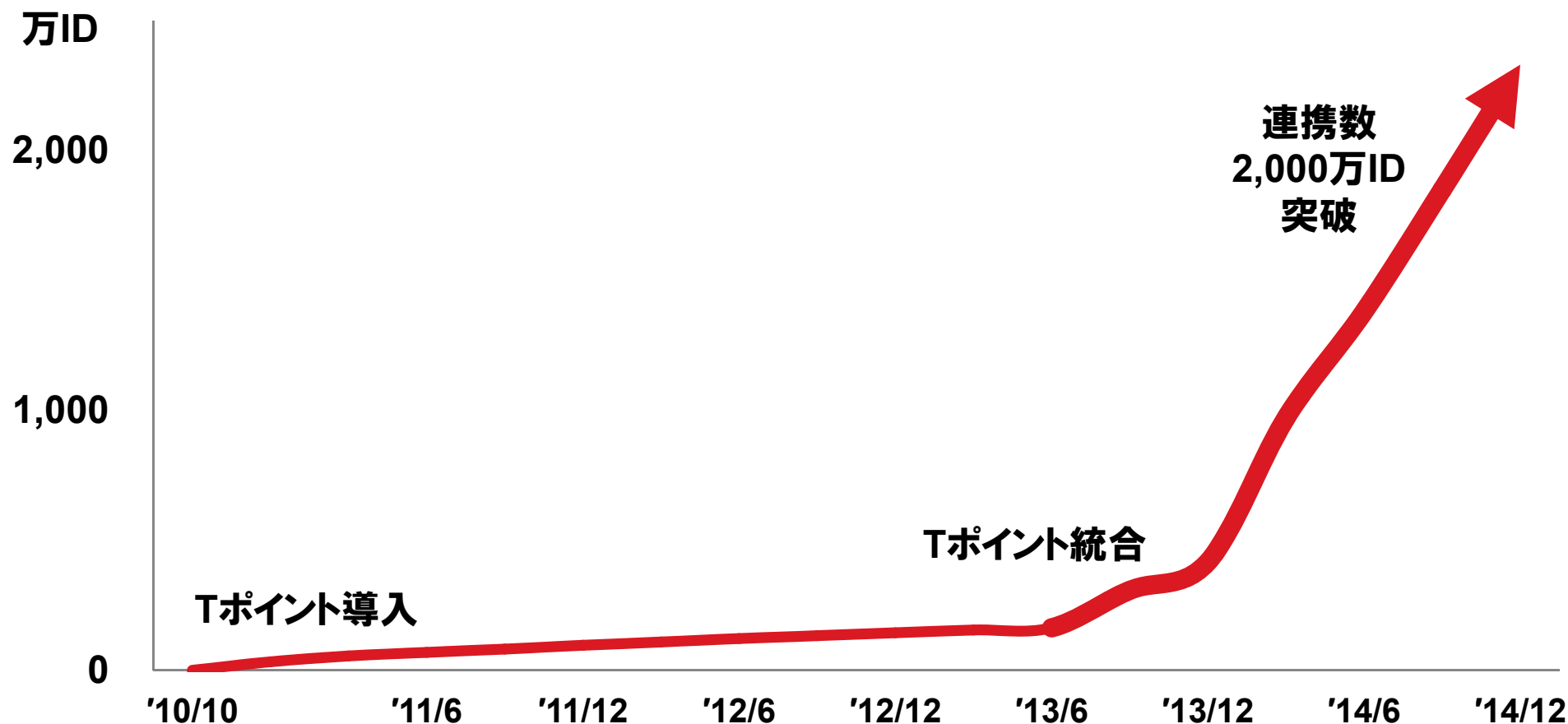


# ワイジェイカード(株)を子会社化 (1月5日付)

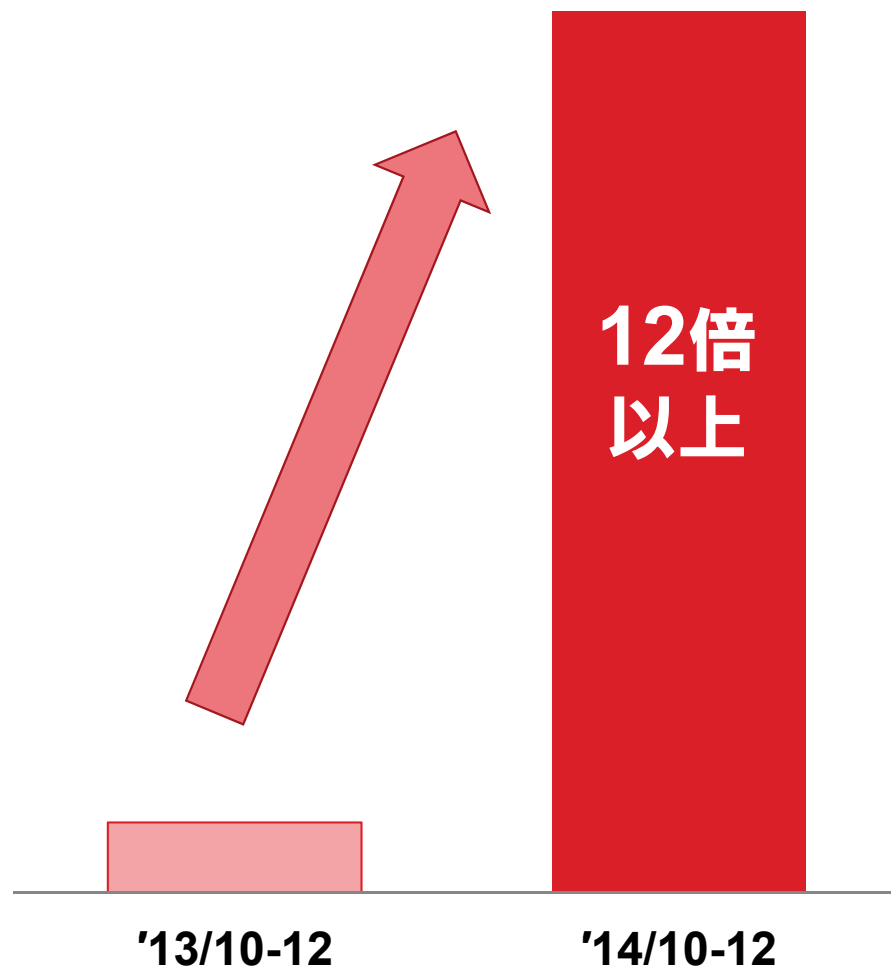
- ケーシー(株)の株式65.0%を取得し、  
**社名変更** ※ソフトバンク・ペイメント・サービス(株)が35.0%を取得
- eコマース事業との相乗効果、  
決済金融事業の新たな収益の柱と  
することを目指す

# Yahoo! JAPAN IDとTポイントの 連携数が**2,000万ID**突破

各種キャンペーン等の施策により大きく増加



# 「Yahoo!公金支払い」 ふるさと納税の取扱高が 前年同四半期比**12倍**に拡大



- 契約自治体数  
前年同四半期末比  
約3倍に拡大
- 全国約1,800のうち  
3割弱の448自治体で  
利用可能

201X年3月期までに

**営業利益3,300億円**

201X年度までに

**流通総額国内No.1**

# 四半期業績 補足資料

- P.62 四半期業績
- P.76 事業データ
- P.78 組織・人員・関連会社

当社は2014年度第1四半期より国際会計基準(IFRS)を適用しています。(移行日:2013年4月1日)  
2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。

# 2014年度第3四半期損益計算書

	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高（億円）	1,027	1,075	4.7%
売上原価（億円）	192	217	12.8%
売上総利益（億円）	835	858	2.8%
販管費等（億円）	336	358	6.5%
営業利益（億円）	498	499	0.3%
その他の営業外収益及び費用（億円）	1	3	89.9%
持分法による投資損益（億円）	0	5	439.9%
税引前四半期利益（億円）	501	508	1.4%
四半期利益（億円）	317	336	6.2%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益（億円）	314	334	6.5%
希薄化後EPS（円）*	5.48	5.88	7.2%
希薄化後株式数（百万株）**	5,734	5,692	-0.7%

\* 希薄化後EPSは親会社の所有者に帰属する四半期利益を用いて算出しています。

\*\* 希薄化後株式数は自己株式を除いています。

# ご参考：2013年度第3四半期損益計算書 主要項目のIFRSと日本基準の比較

日本基準	
売上高	968
売上原価	122
売上総利益	846
販管費	353
営業利益	492
営業外収益	3
営業外費用	0
特別利益	0
特別損失	4
税金等調整前四半期純利益	490
法人税等	182
少数株主損益調整前四半期純利益	307

IFRS	
売上高	1,027
売上原価	192
売上総利益	835
販管費等	336
営業利益	498
その他の営業外収益	2
その他の営業外費用	0
持分法による投資損益	0
税引前四半期利益	501
法人所得税	184
四半期利益	317

主な変更内容 単位：億円

広告のTAC (Traffic Acquisition Cost)、  
決済手数料等をグロス表示

- ・のれんの償却停止
- ・その他収益、費用(営業外、特別損益項目から組み替え)
- ・固定資産償却方法の変更

# 2014年度第3四半期セグメント別収益内訳

単位:億円

	売上高	主な内訳		売上原価	販管費等	営業利益	営業利益率
マーケティングソリューション事業	756	広告	611	185	179	391	51.8%
		ビジネスサービス	107				
		パーソナルサービス	36				
		社内売上	0				
コンシューマ事業	264	広告	12	7	100	157	59.4%
		ビジネスサービス	47				
		パーソナルサービス	191				
		社内売上	13				
その他	82	広告	0	27	20	34	41.6%
		ビジネスサービス	25				
		パーソナルサービス	47				
		社内売上	8				
調整額	-27	広告	-2	-2	58	-82	-
		ビジネスサービス	-1				
		パーソナルサービス	-				
		社内売上	-22				
総合計	1,075			217	358	499	46.5%



# 2014年度第3四半期の各セグメントに含まれる 主な商品項目

## マーケティングソリューション事業

広告	検索連動型広告「スポンサードサーチ」 ディスプレイ広告(興味関心連動型広告(YDN)、プレミアム広告)
ビジネスサービス	データセンター関連、アフィリエイト関連、「Yahoo!不動産」、CRM関連、 「インディバル求人」、「Yahoo!ウェブホスティング」等
パーソナルサービス	有料デジタルコンテンツ、映像関連、「Yahoo!パートナー」等

## コンシューマ事業

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	「ヤフオク!」法人向けシステム利用料、自動車関連、「Yahoo!トラベル」、 「Yahoo! BB」インセンティブ等
パーソナルサービス	「Yahoo!プレミアム」、「ヤフオク!」個人向けシステム利用料、「Yahoo! BB」ISP料金、 「Yahoo!メール」等

## その他

広告	ディスプレイ広告
ビジネスサービス	クレジットカード関連、決済関連等
パーソナルサービス	FX関連、クレジットカード関連、決済関連等

\* 2014年度第3四半期において、自動車関連等一部のサービスが従来と異なるカンパニーに所属することとなったため、  
主な商品項目がセグメント間で移動しました。

# 2014年度第3四半期 販管費、その他の収益及び費用推移

単位:億円

主な前年同四半期比増減要因

	13/3Q	14/2Q	14/3Q	構成比	前四半期比 増減率	前年 同四半期比 増減率
人件費	109	114	118	33.2%	3.5%	8.4%
業務委託費	43	45	43	12.0%	-5.8%	-1.0%
減価償却費及び償却費	26	34	35	9.9%	3.3%	33.0%
販売促進費	38	40	33	9.4%	-17.3%	-12.7%
ロイヤルティ	28	27	29	8.1%	4.0%	3.3%
情報提供料	23	29	28	8.0%	-1.9%	19.9%
賃借料・水道光熱費	18	23	22	6.3%	-4.7%	21.6%
通信費	14	14	13	3.9%	-4.5%	-4.9%
広告宣伝費	8	5	9	2.7%	72.4%	21.7%
維持管理費	7	9	9	2.6%	1.6%	28.6%
ライセンス料	4	6	8	2.3%	25.6%	76.6%
租税公課	2	3	3	0.9%	-7.6%	21.2%
販売手数料	2	2	2	0.8%	12.7%	0.7%
旅費交通費	2	2	2	0.6%	-24.1%	-7.7%
減損損失	4	1	2	0.6%	67.8%	-56.4%
その他販管費等	0	2	-4	-1.3%	n.a.	n.a.
販管費等合計	336	364	358	100.0%	-1.8%	6.5%

従業員数は6,850名となり、630名(10.1%)増加

サーバおよびネットワーク機器の増加

Yahoo!ショッピング等において  
継続的な成長に繋がる  
費用対効果を重視した販促活動を実施

検索システムにかかわる費用の増加

オフィスの一部移転にかかわる費用の増加

人件費等の費用の資産化による減少

\* 販管費等合計にはその他収益、その他費用を含めています。

# 2014年度第3四半期財政状態計算書

主な科目	2014年3月末	2014年12月末	増減	主な増減要因	単位:億円
<b>&lt;資産&gt;</b>					
流動資産	6,587	6,819	232		
現金及び現金同等物	4,823	4,799	-24		
営業債権及びその他の債権	1,603	1,846	242	外国為替証拠金取引における顧客の預託金残高の増加	
その他の金融資産・流動資産	159	173	13		
非流動資産	1,912	2,276	363		
有形固定資産	601	638	36		
のれん	158	189	31		
無形資産	178	281	102	ソフトウェアの増加	
持分法で会計処理されている投資	343	608	265		
その他の金融資産・非流動資産	506	496	-10	(株)ジャパンネット銀行の無議決権株式の転換	
資産合計	8,499	9,095	596		
<b>&lt;負債&gt;</b>					
流動負債	2,183	2,077	-105		
営業債務及びその他の債務	1,425	1,554	128	外国為替証拠金取引における顧客の証拠金残高の増加	
未払法人所得税	456	124	-331	法人税等の納付	
非流動負債	39	40	1		
負債合計	2,222	2,118	-104		
<b>&lt;資本&gt;</b>					
親会社の所有者に帰属する持分	6,196	6,908	711		
資本金	82	82	0	子会社株式の追加取得による減少	
資本剰余金	38	14	-24		
利益剰余金	5,980	6,728	748	親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上	
自己株式	-5	-13	-7		
その他の包括利益累計額	100	95	-4		
非支配持分	80	69	-10		
資本合計	6,277	6,977	700		
負債及び資本合計	8,499	9,095	596		

# 2014年度第3四半期キャッシュ・フロー計算書

主な項目	2014年度 第3四半期	主な増減要因	単位:億円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>104</b>		
税引前四半期利益	508		
減価償却費及び償却費	43		
営業債権・債務及びその他の債権・債務の増減額	-144	外国為替証拠金取引における顧客の預託金残高の増加	
その他流動資産・負債の増減額	-8		
その他の金融資産・負債の増減額	71		
法人所得税の支払額	-370		
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-114</b>		
有形固定資産の取得による支出	-43		
無形資産の取得による支出	-32		
投資の取得による支出	-5		
投資の売却による収入	8		
敷金及び保証金の差入による支出	-44	2016年に予定されている移転に伴う新オフィスへの敷金	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-46</b>		
子会社株式の追加取得による支出	-46	(株)カービューの株式取得	
<b>キャッシュ・フロー増減額</b>	<b>-54</b>		

# 2014年度第3四半期 マーケティングソリューション事業

## ■ 検索連動型広告「スポンサードサーチ」

- スマートフォン経由の検索数の増加に伴い、スマートフォン経由の売上高が前年同四半期比で大きく伸長。一方、PC経由の売上高は前年同四半期比で減少。
- 「スポンサードサーチ」全体の売上高は前年同四半期比で2.1%減少。

## ■ ディ스플레이広告

(興味関心連動型広告(YDN)、プレミアム広告)

- YDNの売上高が前年同四半期比で大きく伸長。
- プレミアム広告において、ブランディング効果の高い広告商品(リッチアド)の売上高が引き続き伸長。
- 「Yahoo!プレミアムDSP」やビデオ広告の売上高が増加し増収に寄与。
- ディ스플레이広告全体の売上高は前年同四半期比で19.2%増加。

単位:億円

マーケティングソリューション事業	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高	715	756	5.6%
営業利益	387	391	1.0%

# 2014年度第3四半期 コンシューマ事業

## ■「ヤフオク!」

- eコマース新戦略開始から1年が経過するも、取扱高が前年同四半期比で増加を継続。特に、スマートフォンアプリの機能改善などにより、スマートフォン経由の取扱高が伸長。

## ■「Yahoo!ショッピング」

- ストア数が引き続き増加。商品数も伸長し、取扱高が前年同四半期比で増加。

## ■「Yahoo!プレミアム」

- 2014年12月末のプレミアム会員ID数は1,030万IDとなった。

単位:億円

コンシューマ事業	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上高	258	264	2.5%
営業利益	141	157	11.2%

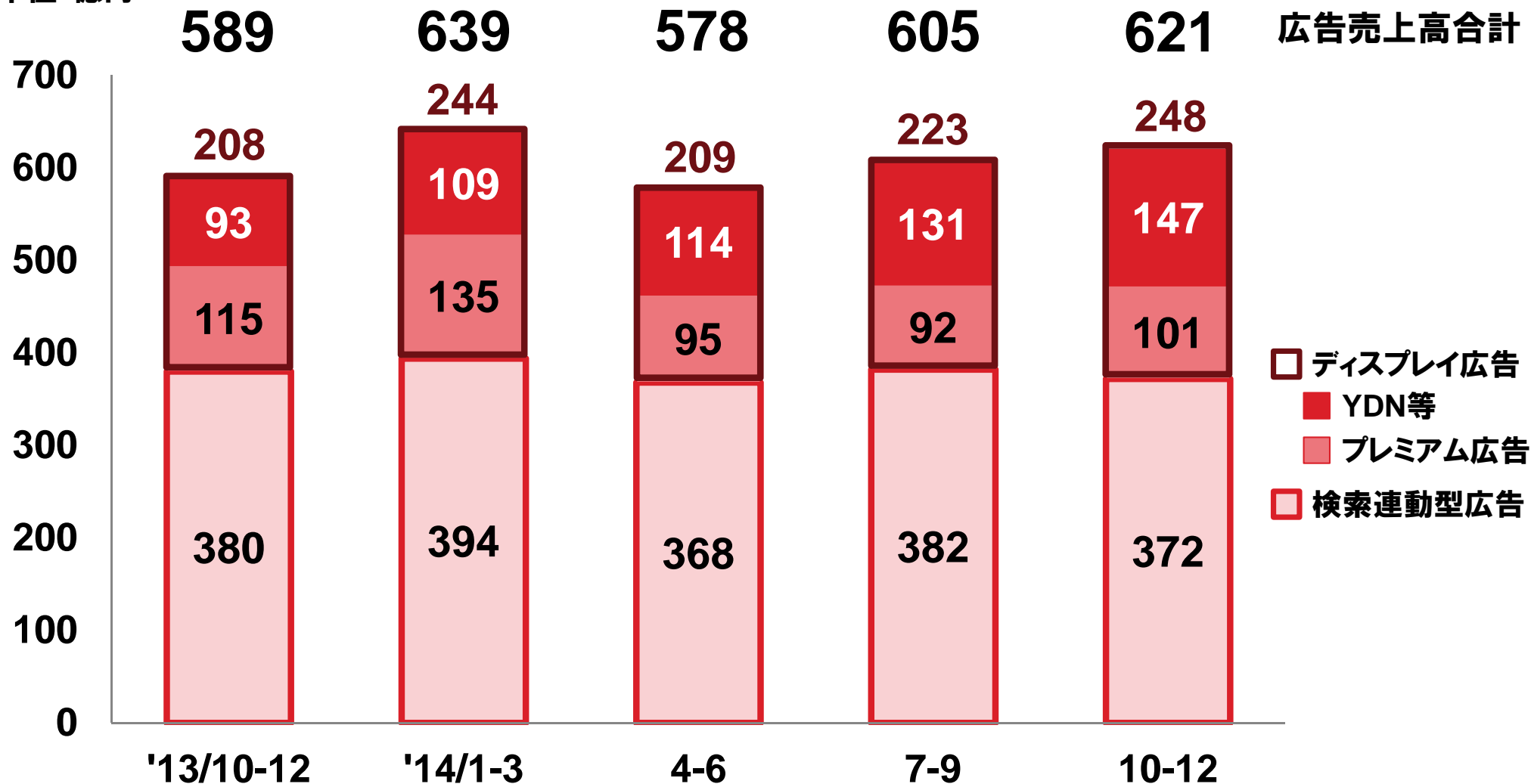
**YAHOO!**  
JAPAN

# 主な広告商品

広告商品 (主な用途)		主な フォーマット	課金 システム	掲載場所	広告主 タイプ
検索連動型広告 「スポンサードサーチ」 (販売促進)		テキスト	クリック課金型 運用方式	検索結果 ページ	大手・ 中小企業
ディスプレイ 広告	YDN等	興味関心連動型広告 「Yahoo!ディスプレイ アドネットワーク」(YDN) (販売促進)	テキスト・画像	トップページ コンテンツ ページ	大手企業
		プレミアムDSP (販売促進)	画像		
		プレミアム広告 (ブランド価値向上)	画像・動画		

# 広告商品別売上高推移

単位:億円



\* 2014年度よりIFRSを適用しています。2013年度についてもIFRSに準拠して表示しています。



# 「スポンサードサーチ」売上高の業界別シェア

## 広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 総合通販、小売
- 金融、保険
- 食品、飲料、嗜好品

## 広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- インターネット、情報処理サービス
- ファッション、アクセサリ
- 不動産

	13/3Q	4Q	14/1Q	2Q	3Q
金融、保険	9.2%	10.1%	10.0%	10.0%	10.4%
旅行、交通	9.6%	9.9%	10.5%	12.2%	9.4%
総合通販、小売	7.1%	6.0%	6.0%	6.3%	8.4%
不動産	6.0%	7.7%	5.9%	6.1%	5.5%
人材サービス、求人	5.3%	5.2%	5.2%	5.0%	5.1%
インテリア、リフォーム、住宅設備	4.3%	4.3%	4.3%	4.1%	4.5%
医療、福祉サービス	4.6%	4.5%	4.7%	4.4%	4.5%
ファッション、アクセサリ	5.3%	4.4%	4.3%	4.2%	4.5%
食品、飲料、嗜好品	3.9%	3.7%	4.1%	4.3%	4.4%
教育、資格	4.6%	5.5%	4.8%	4.5%	4.3%
インターネット、情報処理サービス	5.1%	4.3%	4.6%	4.0%	3.3%
業務用機器、用品	2.9%	2.8%	3.1%	2.8%	3.2%
その他	32.1%	31.6%	32.5%	32.1%	32.5%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

# YDN売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 金融、保険
- 食品、飲料、嗜好品
- 美容健康サービス、用品

	13/3Q	4Q	14/1Q	2Q	3Q
金融、保険	22.7%	21.6%	21.9%	18.9%	18.4%
食品、飲料、嗜好品	10.2%	7.6%	10.0%	8.8%	9.3%
化粧品、トイレタリー、日用品	8.9%	6.9%	8.2%	7.9%	7.4%
不動産	7.9%	10.8%	8.5%	8.1%	7.0%
人材サービス、求人	5.9%	6.1%	5.9%	5.5%	5.7%
教育、資格	4.5%	5.7%	4.0%	4.2%	4.5%
旅行、交通	3.5%	3.7%	4.0%	4.7%	4.1%
美容健康サービス・用品	3.0%	2.4%	3.1%	4.2%	3.9%
自動車、輸送用機器	2.8%	3.2%	2.7%	3.5%	3.6%
ファッション、アクセサリ	2.6%	2.1%	2.5%	2.6%	3.5%
結婚、恋愛、冠婚葬祭	2.5%	2.5%	2.7%	3.2%	3.4%
家電、情報機器、カメラ	2.3%	2.6%	1.8%	2.0%	3.4%
その他	23.2%	24.8%	24.7%	26.4%	25.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

\* 一部売上高は業界分類されていません。

# プレミアム広告売上高の業界別シェア

## 広告売上高の増加額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 精密機器、カメラ、時計、デジカメ
- 放送
- 移動体通信サービス

## 広告売上高の減少額(前年同四半期比)が大きかった業界

- 交通、レジャー
- 不動産、建設
- 金融、保険、証券(含消費者金融)

	13/3Q	4Q	14/1Q	2Q	3Q
自動車、関連品(輸送用機器)	10.8%	12.9%	10.7%	14.6%	12.2%
金融、保険、証券(含消費者金融)	10.7%	10.7%	9.1%	7.7%	8.7%
交通、レジャー	10.3%	10.0%	11.4%	8.2%	7.6%
不動産、建設	9.6%	11.5%	9.7%	9.1%	7.0%
化粧品、トイレタリー	7.5%	6.2%	11.2%	6.8%	6.7%
食品	7.7%	7.4%	8.4%	7.1%	6.4%
移動体通信サービス	4.6%	6.1%	4.9%	9.4%	6.3%
放送	2.5%	2.0%	3.8%	2.0%	5.1%
精密機器、カメラ、時計、デジカメ	1.5%	1.0%	0.4%	1.5%	5.0%
コンピュータ、コンピュータ関連、事務機器	5.1%	3.8%	2.0%	3.4%	5.0%
飲料、嗜好品	4.0%	5.6%	7.4%	5.7%	5.0%
ファッション、アクセサリ	3.7%	1.1%	2.1%	1.8%	4.6%
その他	22.0%	21.7%	18.9%	22.7%	20.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

\* 業界別売上高の構成比は「Yahoo!ショッピング」、「ヤフオク!」に掲載された広告売上高を除外して算出しています。

# 四半期事業データ ①

項目（四半期期中平均）	単位	2013年 10-12月	2014年 1-3月	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	前年 同四半期比 増減率
月間総ページビュー数	百万PV	55,149	56,502	59,468	62,483	60,561	9.8%
スマートフォン月間ページビュー数（1）	百万PV	17,622	20,590	23,788	26,903	27,320	55.0%
Daily UB（1日あたりユニークブラウザ）数（2）	百万 ブラウザ	63.59	67.34	70.44	73.54	76.01	19.5%
スマートフォンDaily UB数（1）（2）	百万 ブラウザ	28.07	32.16	36.04	39.43	42.43	51.2%
月間アクティブユーザーID数（3）	百万ID	27.62	27.88	27.85	28.29	28.89	4.6%
Yahoo!プレミアム会員ID数（四半期末）	百万ID	9.67	9.87	9.66	9.87	10.30	6.5%

（1）スマートフォン月間ページビュー数・Daily UB数には、iPhone/iPod、Androidスマートフォン（画面サイズ7インチ未満）、WindowsPhoneを通じて閲覧されたページビュー・ブラウザが含まれ、iPad、Androidタブレット等を通じて閲覧されたページビュー・ブラウザは含まれていません。

また、アプリを通じたアクセスの一部は含まれていません。

（2）Yahoo! JAPANサービスを閲覧するために利用されたブラウザ数。スマートフォンにおいてブラウザとアプリの両方を通じて閲覧した場合には重複カウントとなります。

（3）各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数。

# 四半期事業データ ②

項目（四半期合計）	単位	2013年 10-12月	2014年 1-3月	2014年 4-6月	2014年 7-9月	2014年 10-12月	前年 同四半期比 増減率
オークション関連取扱高（1）	億円	2,051	1,988	1,952	1,920	2,215	8.0%
ショッピング関連取扱高（2）*	億円	948	968	842	895	1,028	8.4%
eコマース流通総額 （オークション関連+ショッピング関連取扱高）*	億円	3,000	2,957	2,795	2,815	3,244	8.1%
スマートフォン経由eコマース流通総額*	億円	828	901	878	915	1,147	38.5%
「ヤフオク!」ストア数（四半期末）（3）	ID	16,968	17,955	18,689	19,116	19,533	15.1%
「Yahoo!ショッピング」ストア数（四半期末）（3）*	ID	29,411	78,307	134,448	193,168	243,896	8.3倍

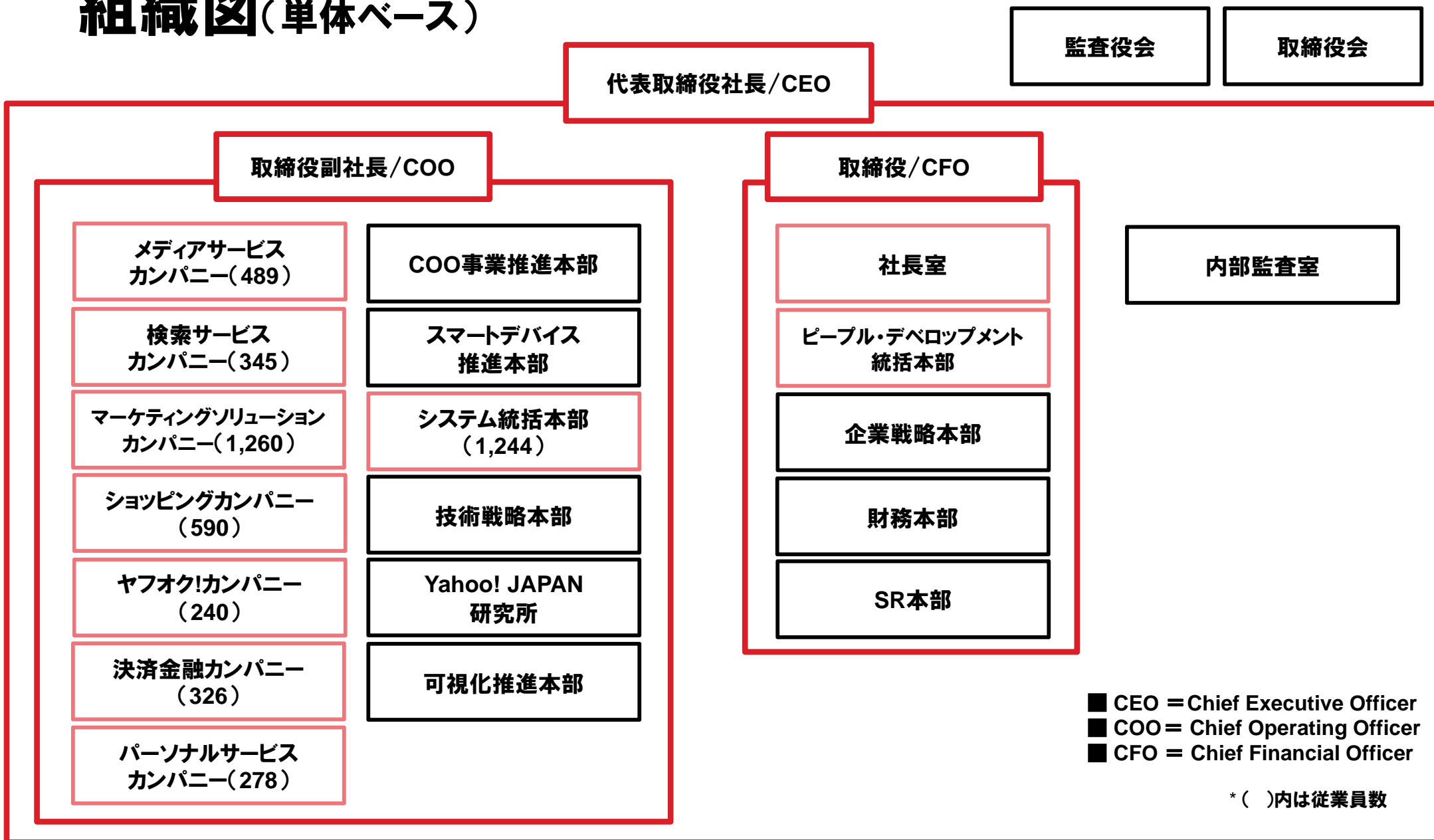
(1) 2014年度第2四半期より定義を変更しています。「ヤフオク!」、「トレードカービュー」(<http://www.tradecarview.com/>)、2014年4月以降の「クロシェ」(スマートフォン向けアプリ)、2014年5月度以降の「ブックオフオンライン」(<http://www.bookoffonline.co.jp/>)の取扱高を含んでいます。過去分についても遡及して修正しています。

(2) 2014年度第2四半期より定義を変更しています。「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、有料デジタルコンテンツ、「LOHACO」、「Yahoo!予約 飲食店」等の取扱高を含んでいます。決済金融関連の取扱高は含んでいません。過去分についても遡及して修正しています。

(3) 「ヤフオク!」ストア数、「Yahoo!ショッピング」ストア数はアカウント発行ベースの数値であり、審査完了後、開店準備中の店舗を含んでいます。

\* ショッピング関連取扱高、eコマース流通総額、スマートフォン経由eコマース流通総額、「Yahoo!ショッピング」ストア数は、より正確な算定が可能となったため、過去分についても遡及して修正しています。

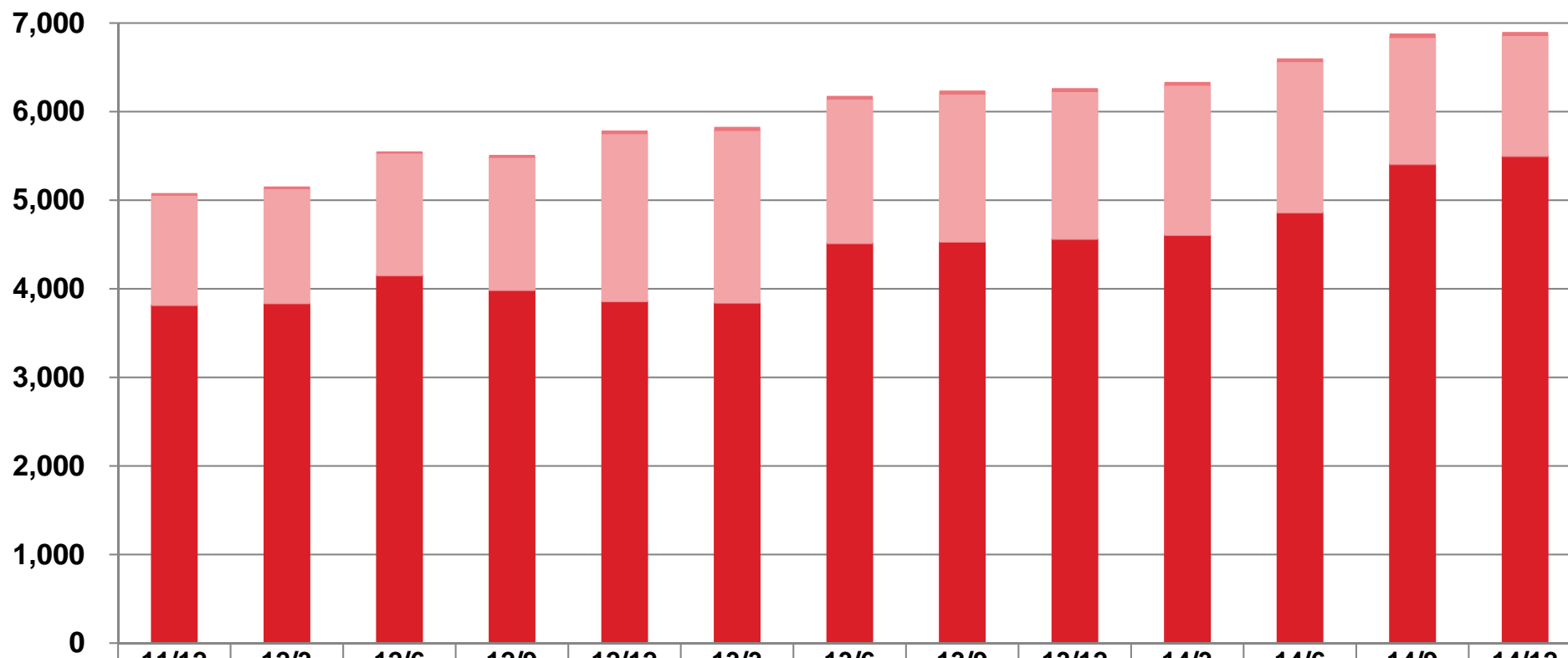
# 組織図(単体ベース)



# 役員数推移

(四半期末人員数)

単位:人



\* 上記の従業員数は出向者を含んでいます。

# 主な連結子会社および持分法適用会社一覧

(2014年12月末時点)

## ● 当四半期末の主な連結子会社

- ◆ (株)IDCフロンティア
- ◆ (株)カービュー
- ◆ (株)Qubitalデータサイエンス
- ◆ シナジーマーケティング(株)
- ◆ バリューコマース(株)
- ◆ ワイジェイFX(株)
- ◆ ワイズ・インシュアランス(株)
- ◆ (株)インディバル
- ◆ (株)GYAO
- ◆ (株)コミュニティファクトリー
- ◆ (株)ネットラスト
- ◆ ファーストサーバ(株)
- ◆ YJキャピタル(株)
- ◆ ワイズ・スポーツ(株)

## ● 当四半期末の主な持分法適用会社

- ◆ アスクル(株)
- ◆ ブックオフコーポレーション(株)
- ◆ (株)ジャパンネット銀行





**当グループのIR情報は、以下のURLをご参照ください。**  
**<http://ir.yahoo.co.jp/>**